

令和6年2月実施

大野市子ども・子育て支援に関するニーズ調査(就学前児童)

- 住んでいる地域、家族の状況、育ちをめぐる環境 P1(問1)～P4(問16)
- 保護者の就労状況 P4(問17)～P6(問19)
- 教育・保育事業、子育て支援事業の利用状況(希望) P6(問20)～P9(問26)
- 小学校就学後の放課後の過ごし方(希望) P10(問27・問28)
- 子育てと仕事の両立支援 P10(問29)～P13(問30)
- 子育て全般に関する満足度や課題 P13(問31・問32・問33)
- 自由意見(問12、問34) P14～P18、P19～P30

実施状況

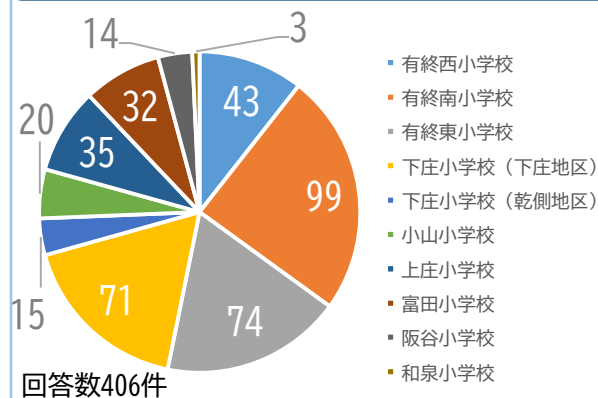
- 実施期間 令和6年2月2日～2月16日
- 調査対象 住民登録のある就学前児童の保護者（無作為抽出500人）
- 調査地域 大野市全域
- 回答数 411件（回答率82.2%） ※未就学児のいる世帯936世帯

アンケート項目

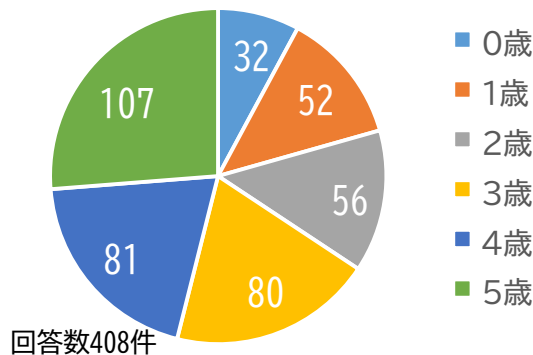
- 住んでいる地域、家族の状況、育ちをめぐる環境
- 保護者の就労状況
- 教育・保育事業、子育て支援事業の利用状況（希望）
- 小学校就学後の放課後の過ごし方（希望）
- 子育てと仕事の両立支援
- 子育て全般に関する満足度や課題

就学前児童

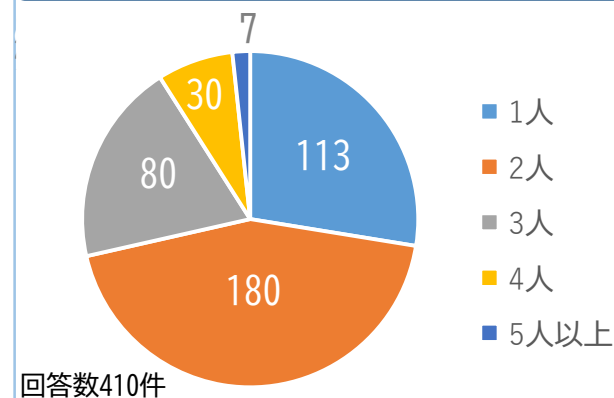
問1 お住いの小学校区(または地区)



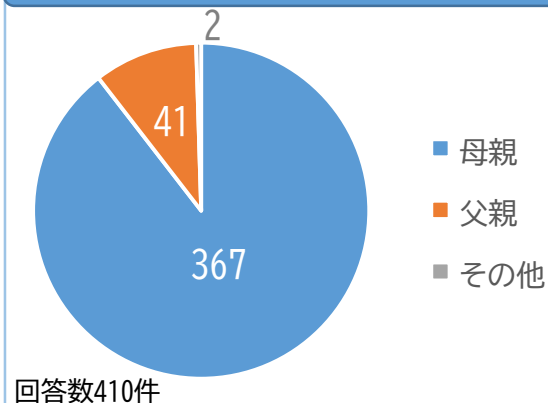
問2 お子さんの年齢(令和5年4月1日現在)



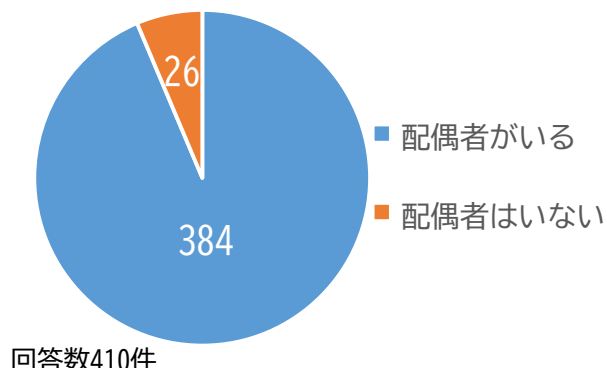
問3 お子さんのきょうだいは何人



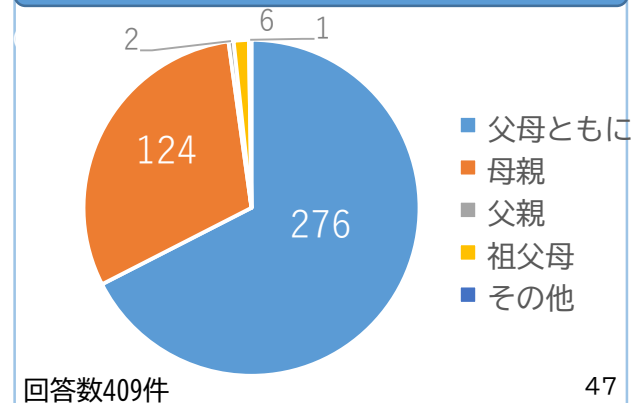
問4 この調査の回答者は



問5 回答者の配偶関係は

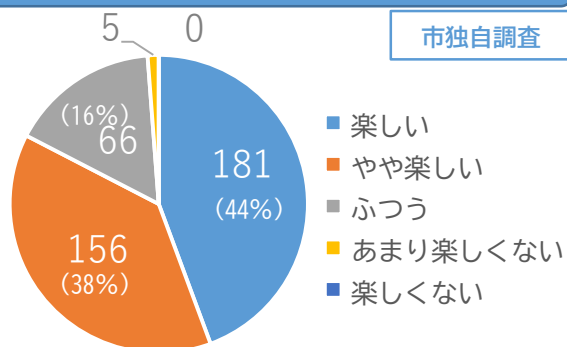


問6 子育て(教育)を主に行っているのは



問7 あなたにとっての子育ては(楽しさ)

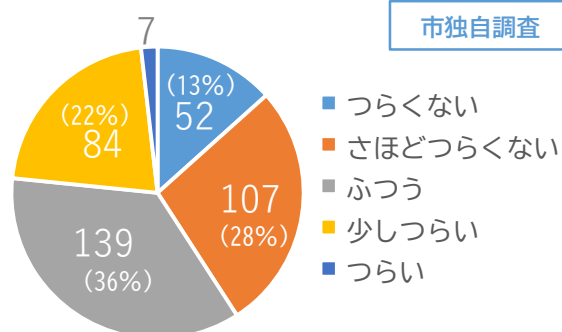
市独自調査



回答数408件

問7 あなたにとっての子育ては(つらさ)

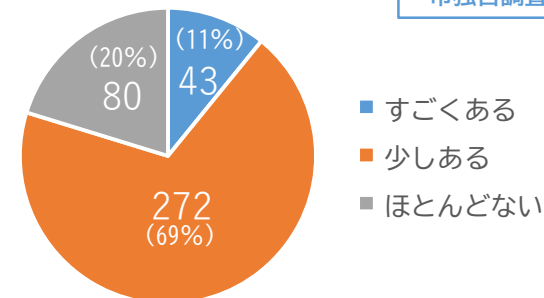
市独自調査



回答数389件

問8 子育てをしているの不安や悩み

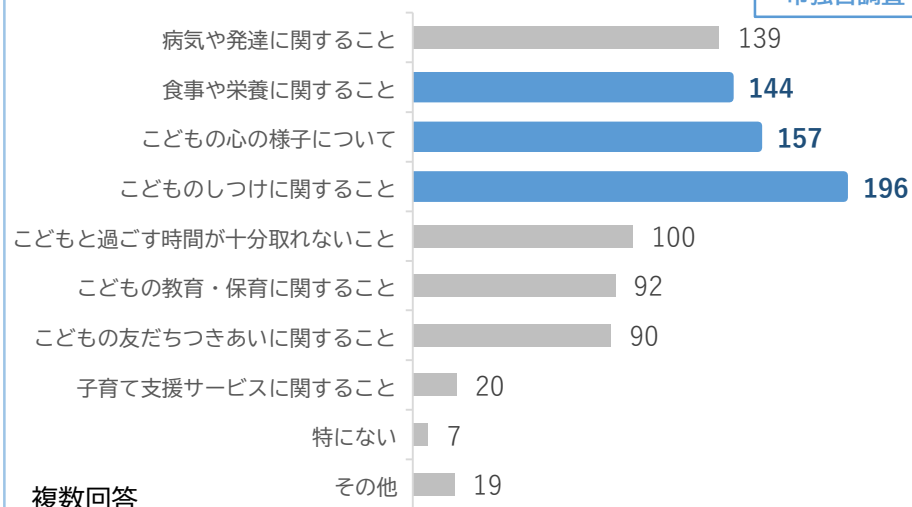
市独自調査



回答数395件

問9 子どもに関することで悩んでいること、気になることは

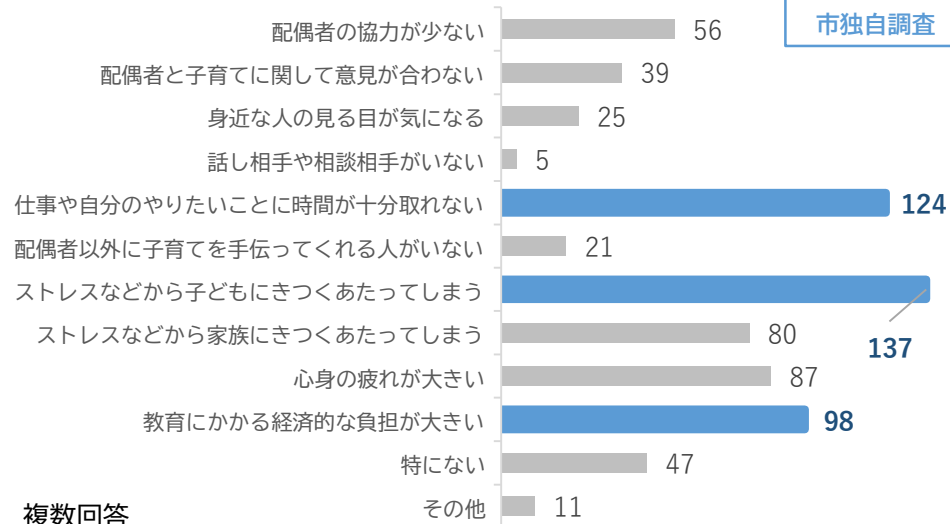
市独自調査



複数回答

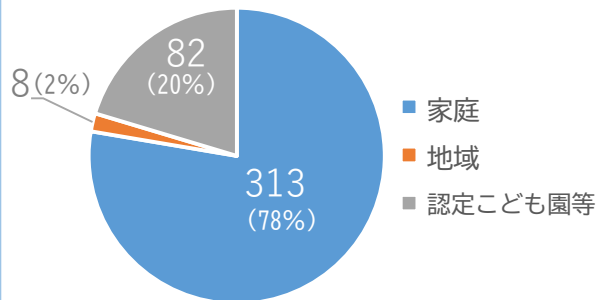
問9 保護者に関することで悩んでいること、気になることは

市独自調査



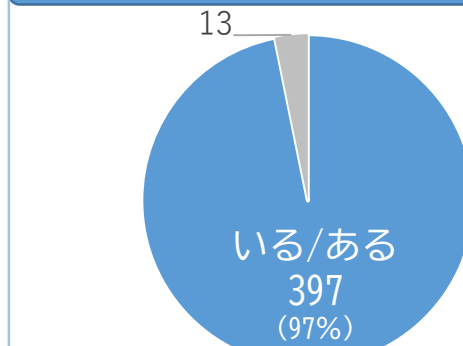
複数回答

問10 子育てに最も影響する環境は



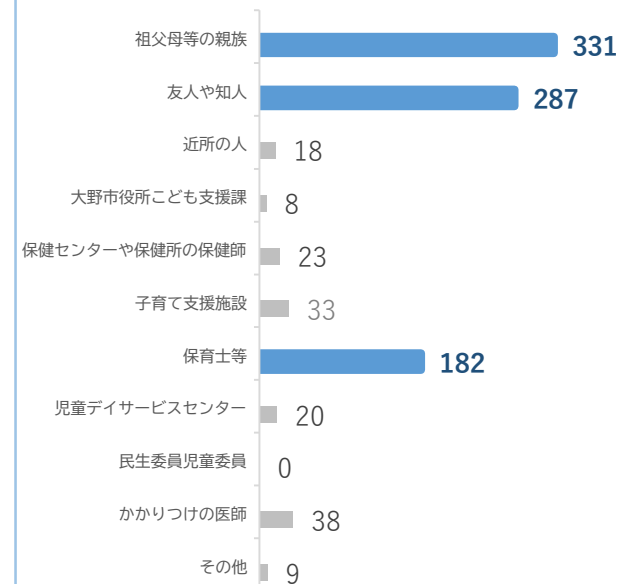
回答数395件

問11 子育て(教育)で気軽に相談できる人(場所)の有無



回答数410件

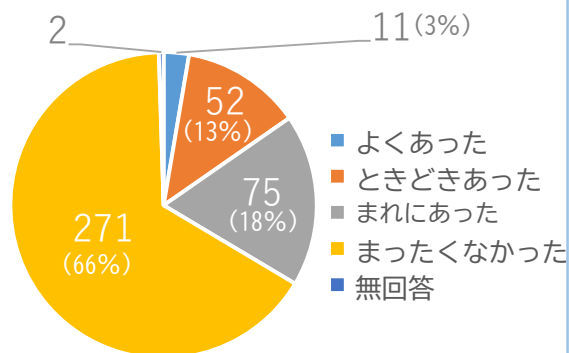
問11-1 気軽に相談できる人(場所は)



問12 身近な人、行政担当者などからどのようなサポートがあればよいか(自由記載)

P14～P18に自由意見をまとめました

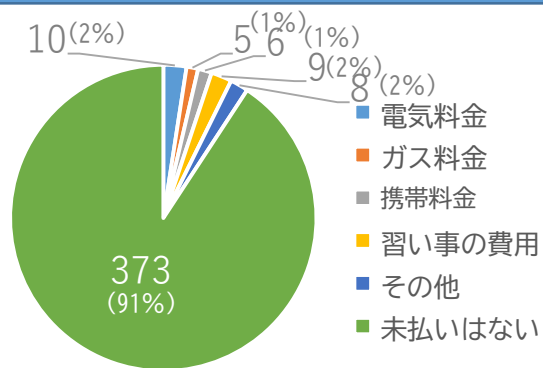
問13 家族が必要な物を買えなかったことは



回答数409件

市独自調査

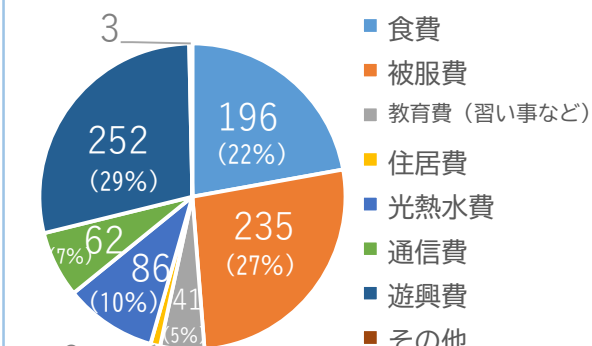
問14 過去1年に未払いになった料金は



回答数411件

市独自調査

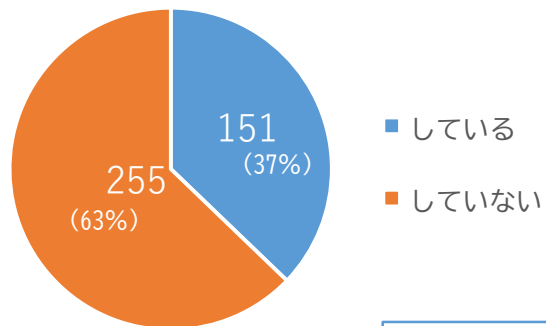
問15 節約するとしたらどの費用



複数回答

市独自調査

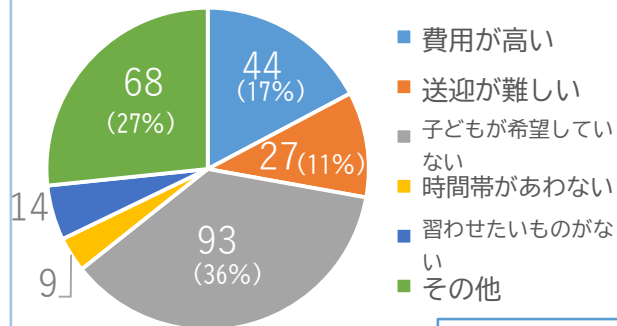
問16 子どもは習い事をしているか



回答数406件

市独自調査

問16-1 習い事しない理由は



回答数410件

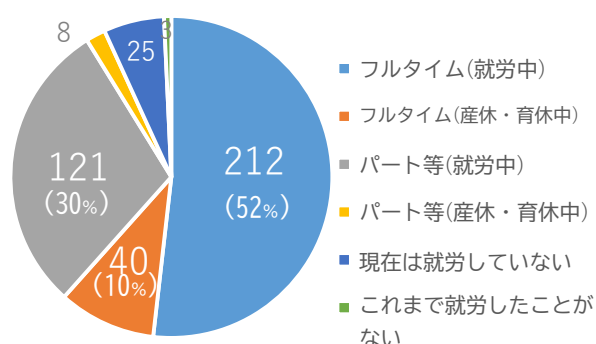
市独自調査

問16-1 その他の理由

その他の理由のほとんどが「まだ幼いから」でした。それ以外の理由は次のとおりでした。

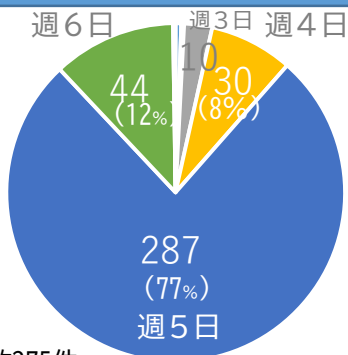
- ・検討中
- ・大野になにがあるのか知らない。同世代の子がしていることを知らない。
- ・健康上の問題で思いきって習い事に行かせられない。
- ・何を習わせた方がいいのか分からないし、どこがいいのかがいまいち分からない。したいもの(ゴルフなど)があっても大野だからスポーツできる場所がない
- ・どのような習いごとがあるかあまり知る機会がない
- ・習い事をして、子どものメンタルが崩れないか心配

問17 母親の就労状況



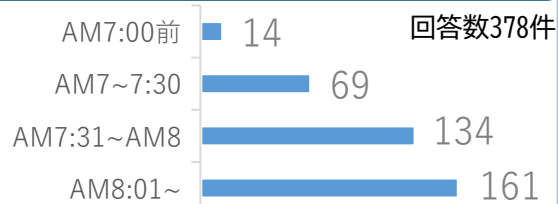
回答数409件

問17-1 母親の就労日数(1週間)



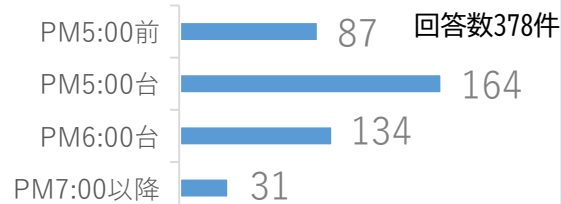
回答数375件

問17-2 母親が家を出る時刻



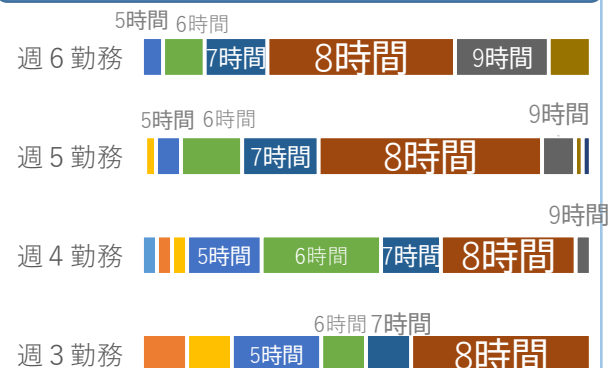
回答数378件

問17-2 母親の帰宅時刻

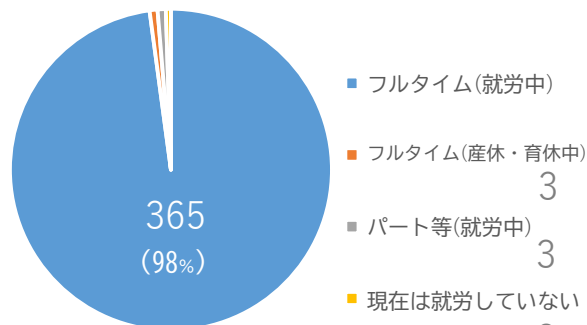


回答数378件

問17-1 母親 1日当たりの就労時間

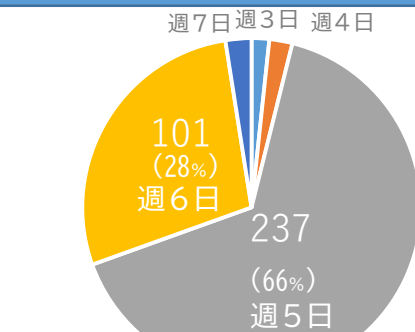


問17 父親の就労状況



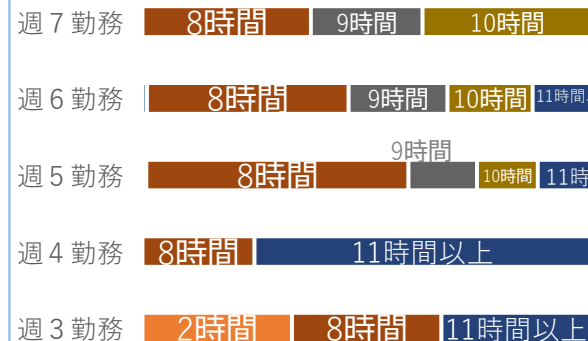
回答数373件

問17-1 父親の就労日数(1週間)

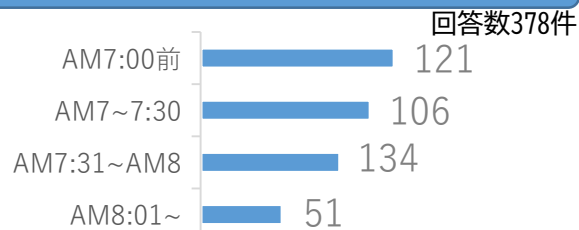


回答数361件

問17-1 父親 1日当たりの就労時間

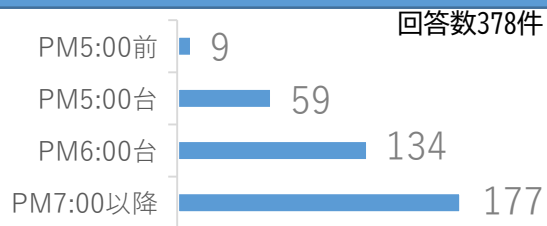


問17-2 父親が家を出る時刻



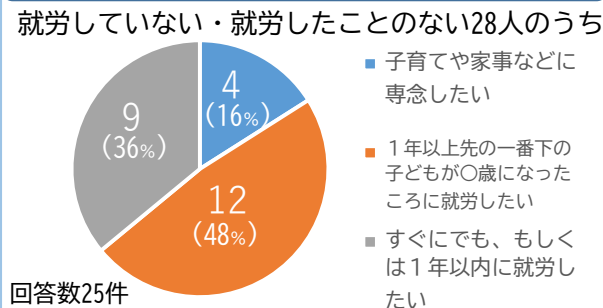
回答数378件

問17-2 父親の帰宅時刻



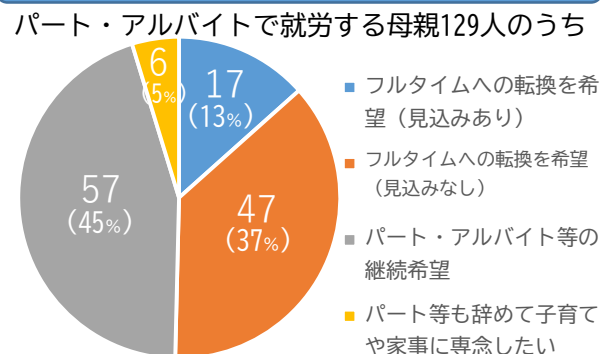
回答数378件

問19 就労希望(母親)



回答数25件

問18 フルタイムへの転換希望(母親)

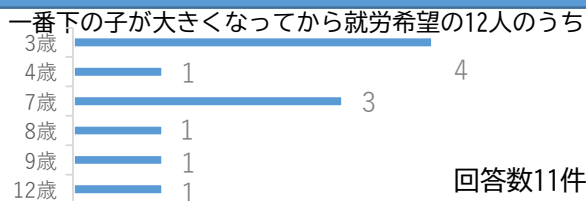


回答数127件

問18 フルタイムへの転換希望(父親)

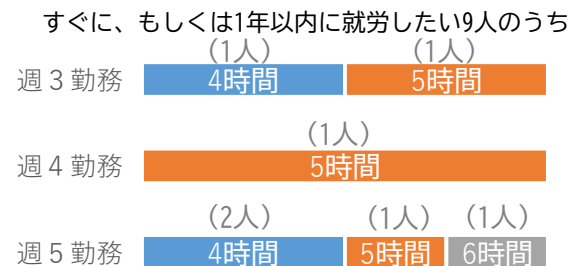
パート・アルバイトで就労する父親3人のこの設問の回答者は0人でした

問19-1 下の子が何歳になったら(母親)



回答数11件

問19-2 すぐに就労するならどの形態



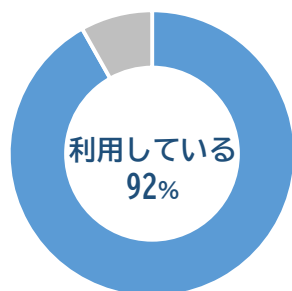
回答数7件

問19 就労希望(父親)

就労していない2人ともに
フルタイムで「いますぐにでも、もしくは1年
以内に就労したい」と回答

問20 定期的な教育・保育事業利用の有無

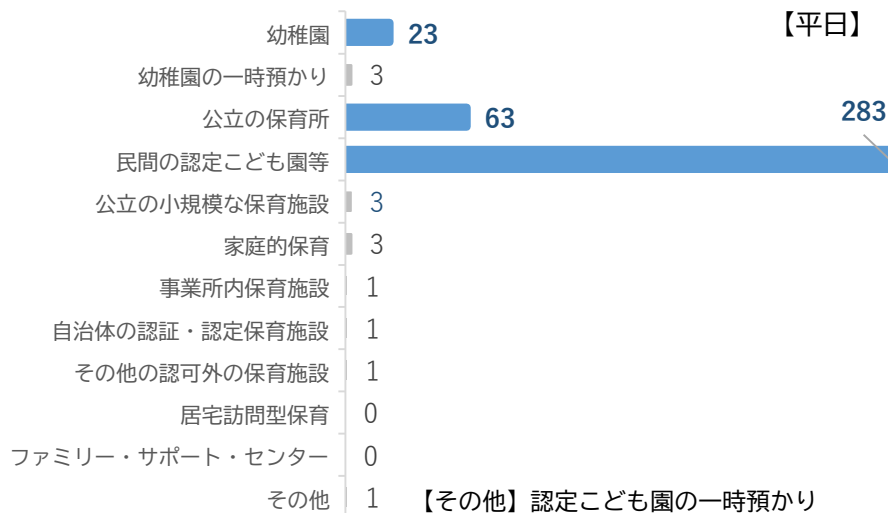
【平日】



回答数407件

問20-1 定期的にご利用している事業は

【平日】

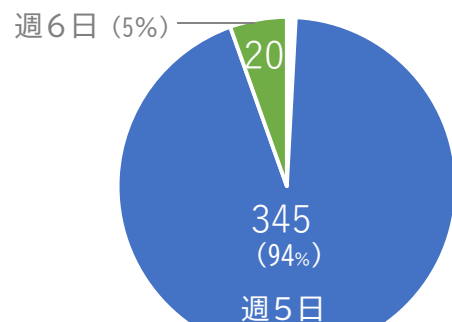


複数回答

【その他】認定こども園の一時預かり

問20-2 定期的な教育・保育事業 利用状況

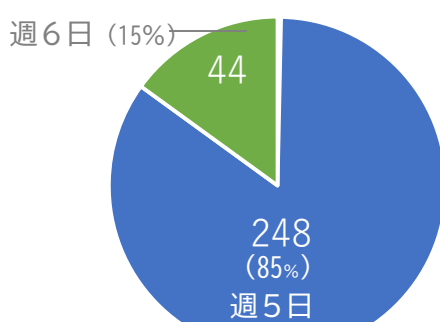
【平日】



回答数368件

問20-2 定期的な教育・保育事業 利用希望

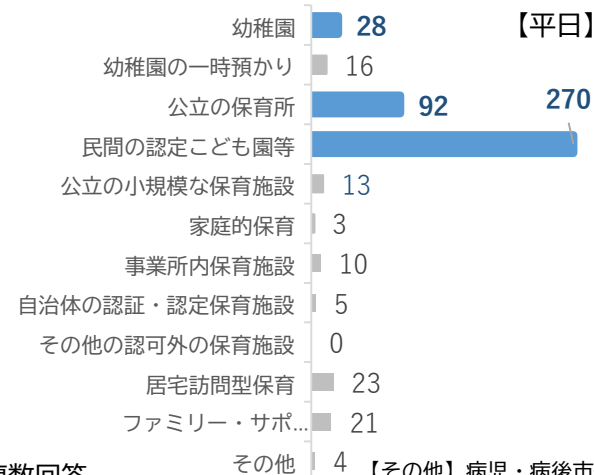
【平日】



回答数293件

問20-3 定期的にご利用したい教育・保育事業は

【平日】

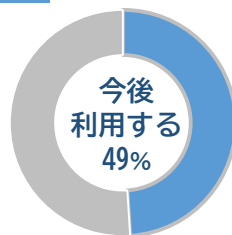
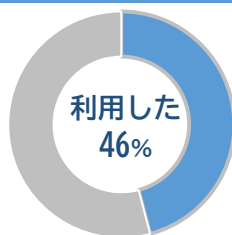
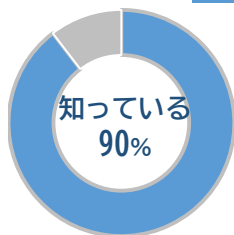


複数回答

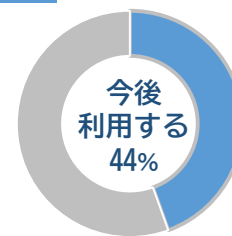
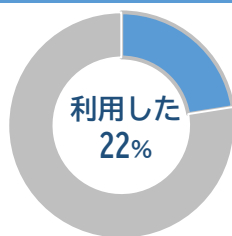
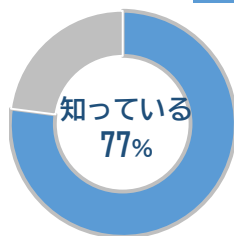
【その他】病児・病後市保育

問21 地域子育て支援事業(認知度、利用実績、利用希望度)

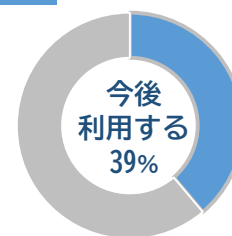
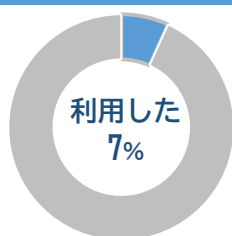
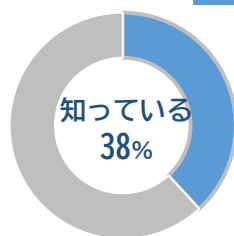
保健センターの育児相談



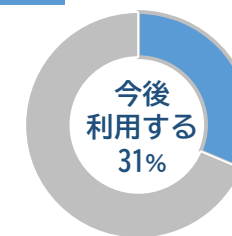
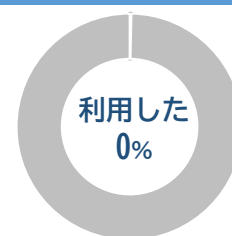
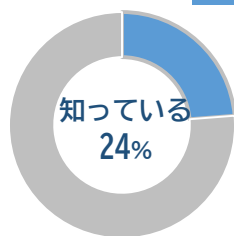
保健所や市役所の発達相談



家庭教育に関する学級・講座

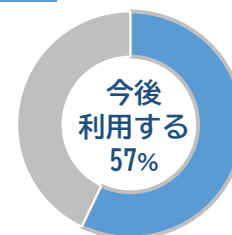
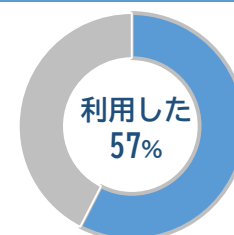
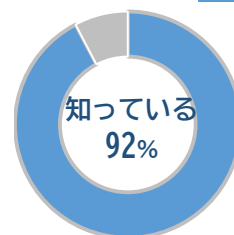


教育委員会の教育相談

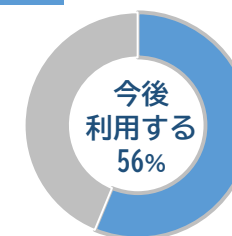
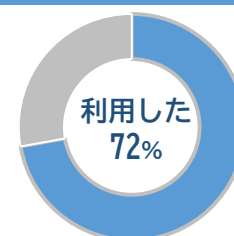
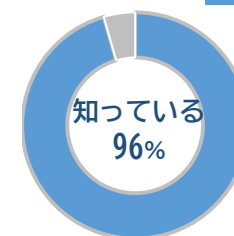


問21 地域子育て支援事業(認知度、利用実績、利用希望度)

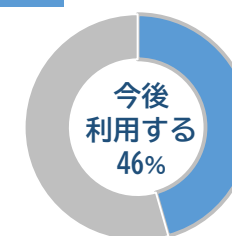
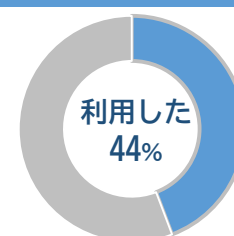
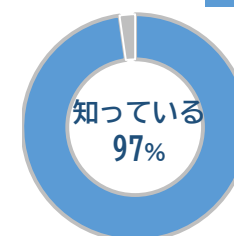
認定こども園等の園開放や子育て支援



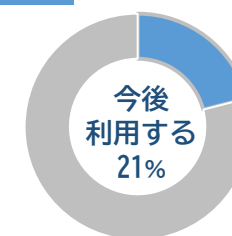
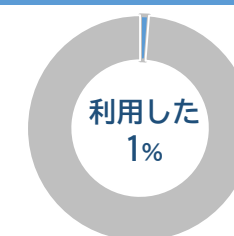
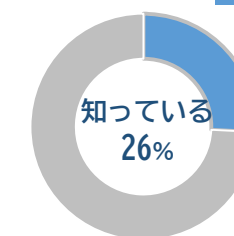
地域子育て支援センター



子育て交流広場ちっく・たっく

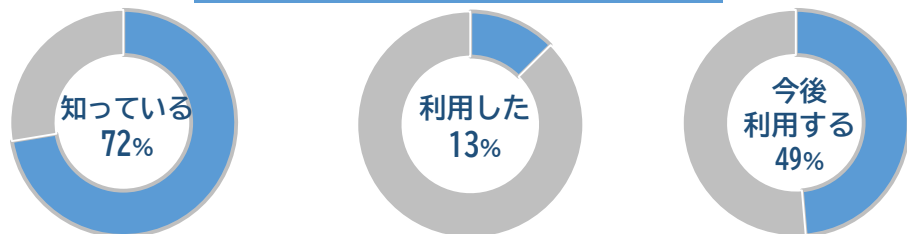


子育て短期支援 (ショート・トワイライト)

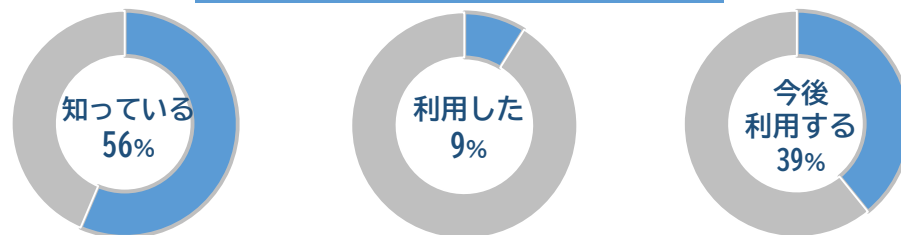


問21 地域子育て支援事業(認知度、利用実績、利用希望度)

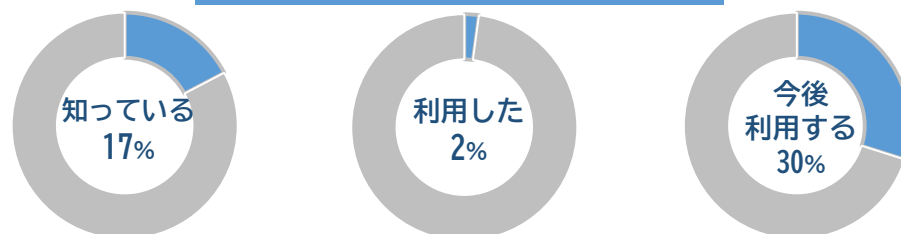
病児デイケア (病児・病後児保育)



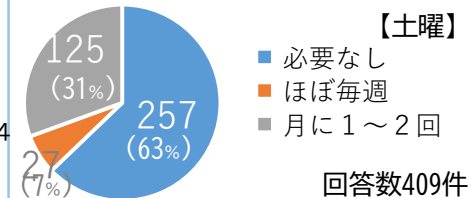
休日保育



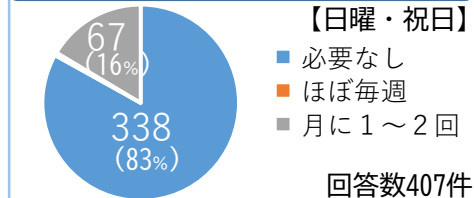
すみずみ子育てサポート



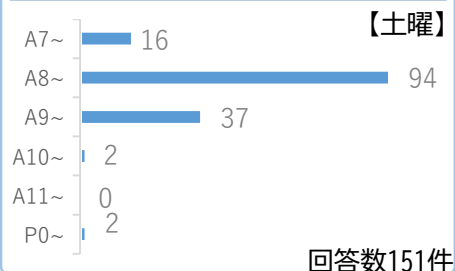
問22 定期的な教育・保育事業 利用希望



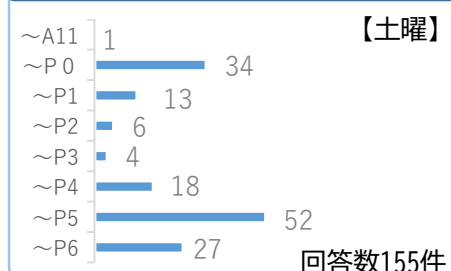
問22 定期的な教育・保育事業 利用希望



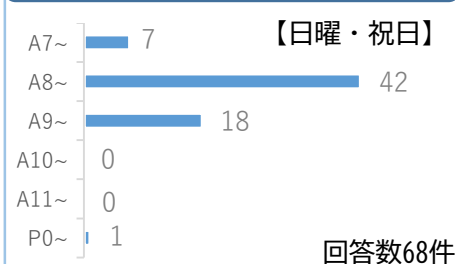
問22 利用したい時間(始)



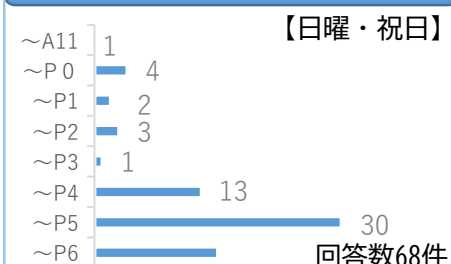
問22 利用したい時間(終)



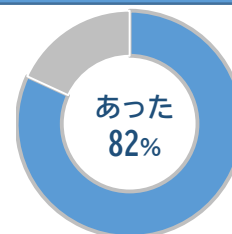
問22 利用したい時間(始)



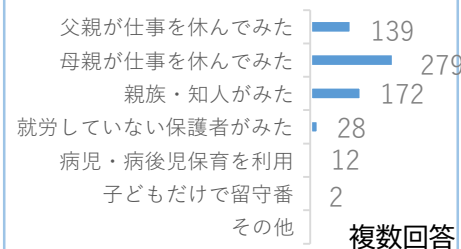
問22 利用したい時間(終)



問23 病気やケガで認定こども園等を利用できなかったこと



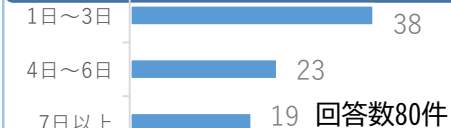
問23-1 対処方法



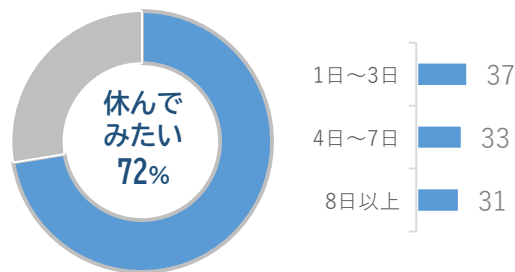
問23-2 病児・病後児保育の利用希望



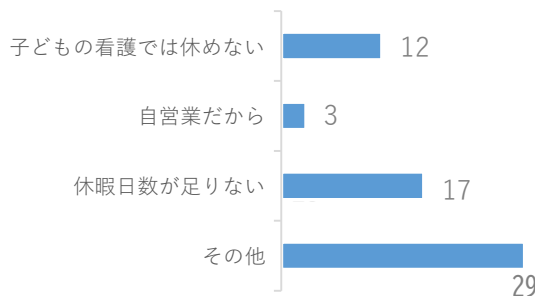
問23-2 利用する場合の希望日数



問23-5 父親または母親が仕事を休んでみなかった家庭の希望(年間)



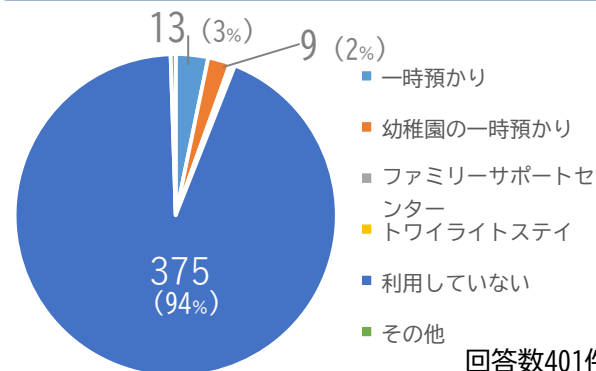
問23-6 休めない理由



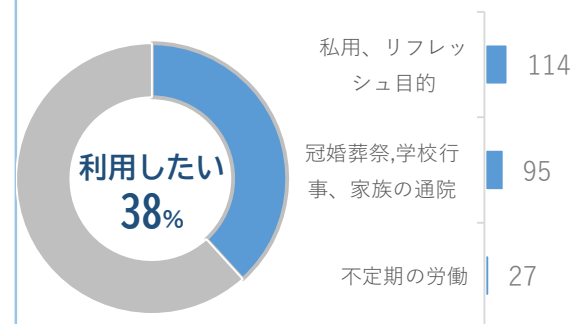
問23-6 その他の回答

- ・忙しい
- ・教員の仕事をしている以上、教育を受けている子どもたちの学習が進まなくなるため休みたくないという思いもある。代わりに授業をしてくれる先生がいたらいいなと思ってしまう
- ・人員不足で休めない
- ・仕事の期限もあるから
- ・仕事の内容で休めないときがある
- ・子どもの病気の程度と仕事の緊急度を比べて
- ・業務量が多い職場だから。上司達に迷惑を掛けたくないため
- ・看護休暇はあるけれど無給だと休みづらい
- ・休むのが非常に難しいわけではないが、職場に迷惑がかかると思うと休みづらい。職場の雰囲気
- ・年休があるはずなのに上司から振り替えにされてしまう。
- ・同居の祖母が看ると言うので
- ・休みが続くと自分の気持ち的に申し訳なくなる
- ・父親では看病がうまくできないので仕事をしてほしい
- ・カゼ程度なら、祖母が看病してくれるため

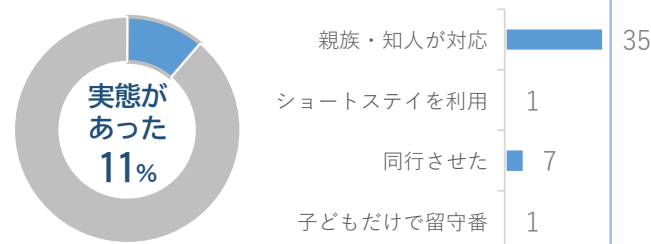
問24 不定期に利用している一時預かり等の事業は



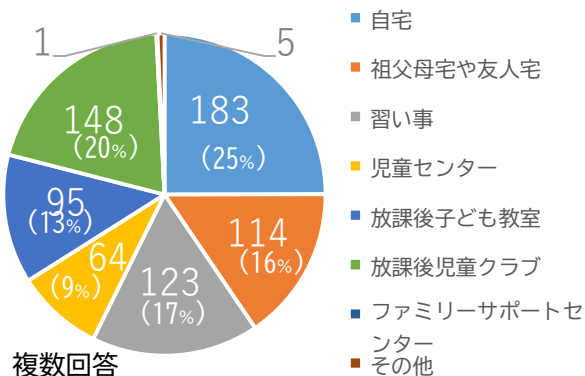
問25 一時預かり等の事業の利用希望



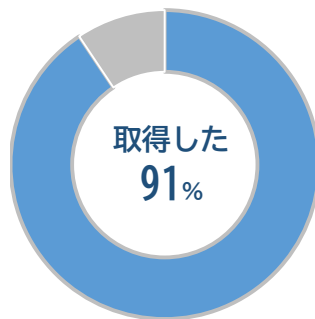
問26 宿泊を伴う預かり等の実態



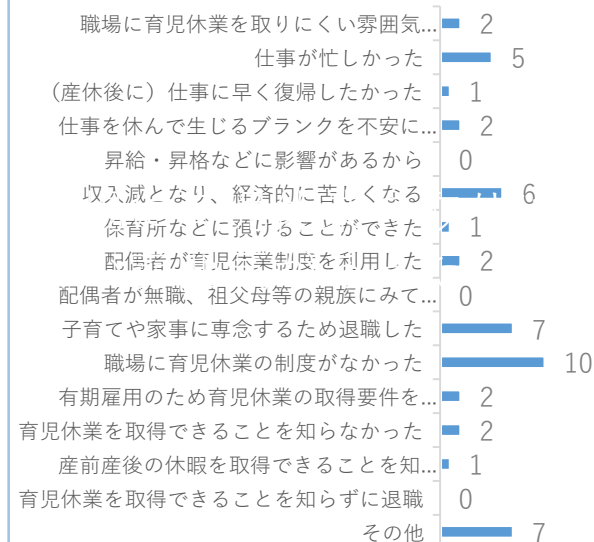
問27 小学校就学後の放課後の過ごし方の希望(低学年時)



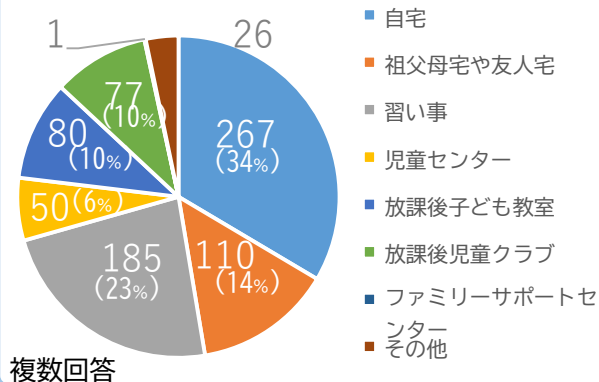
問29 育児休業取得状況(母親)



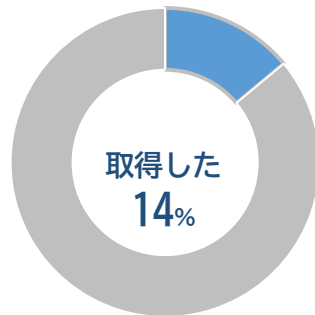
問29 育児休業取得しなかった理由(母親)



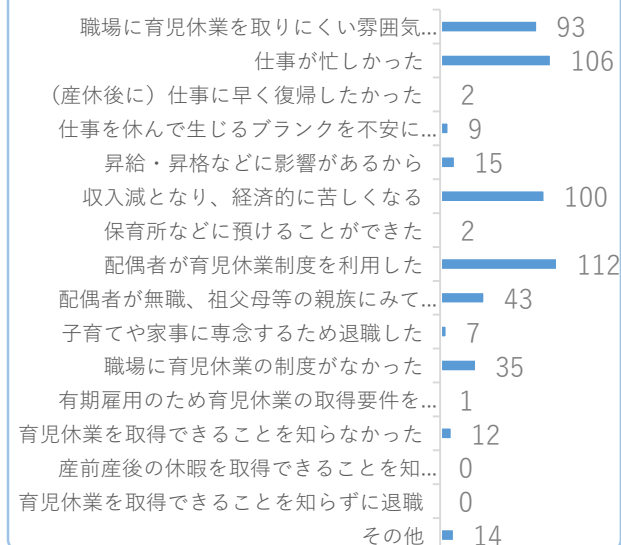
問28 小学校就学後の放課後の過ごし方の希望(高学年時)



問29 育児休業取得状況(父親)



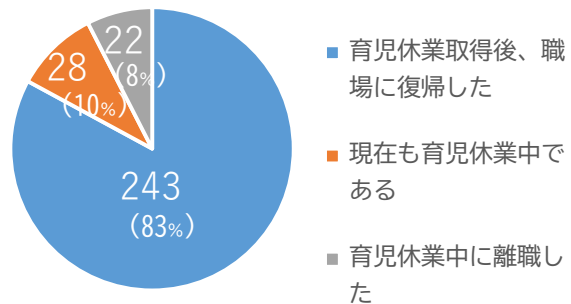
問29 育児休業取得しなかった理由(父親)



問29 育児休業取得しなかった理由(その他)

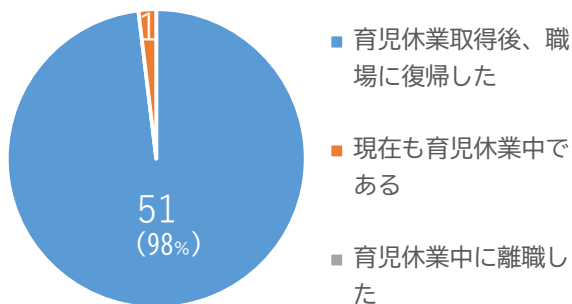
- 【母親】
- ・自営業なので自主的に仕事をセーブした
 - ・育児休業の取得要件を満たさなかった(入社1年未満のため)
- 【父親】
- ・アルバイトだったので育児休業はないが、1年間休みはもらった。
 - ・役職のある仕事で取得すると事業が回らなくなるから。
 - ・会社が取る習慣がない(前例がなかった)
 - ・休まなくても充分サポートができた
 - ・祖母と妻の2人で子育てできているため
 - ・有給消化で休んだ

問29-1 育児休業取得後の状況(母親)



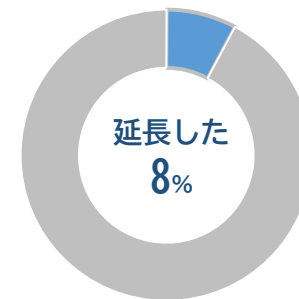
回答数293件

問29-1 育児休業取得後の状況(父親)

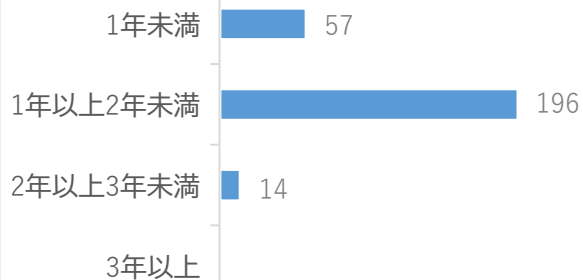


回答数52件

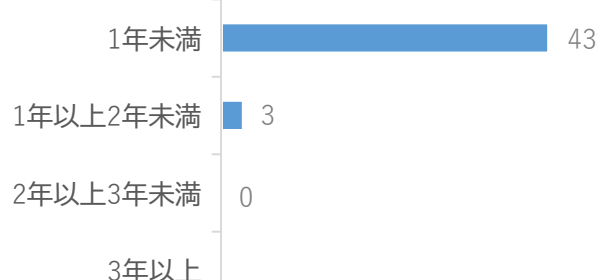
問29-2 第1希望の園に入所できず
育児休業を延長したか



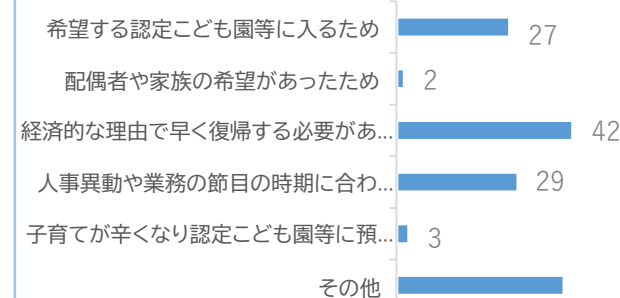
問29-3 育児休業取得期間(母親) ※実際



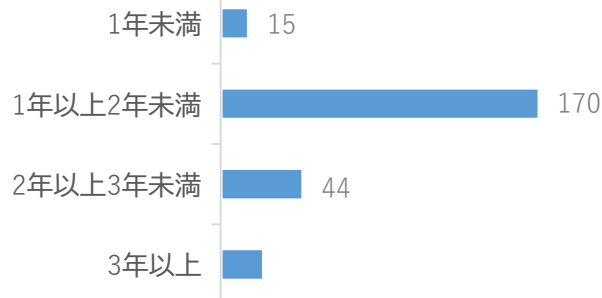
問29-3 育児休業取得期間(父親) ※実際



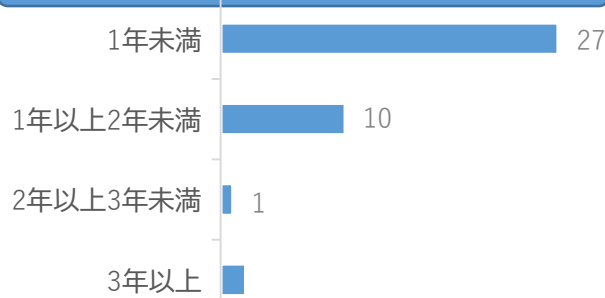
問29-4 希望より早く復帰した理由(母親)



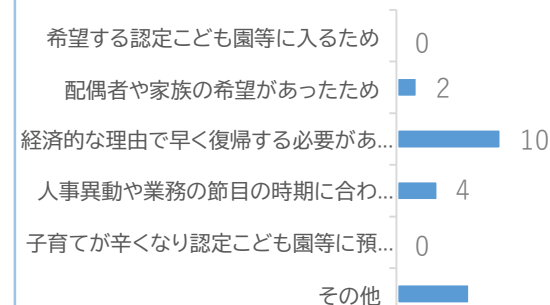
問29-3 育児休業取得期間(母親) ※希望



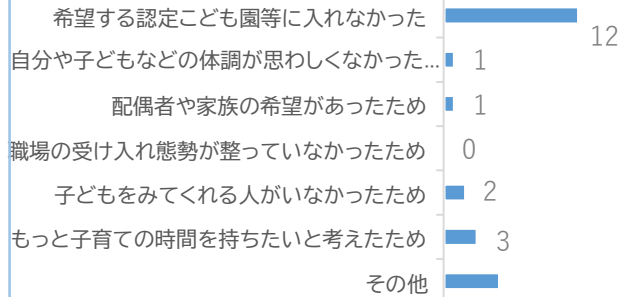
問29-3 育児休業取得期間(父親) ※希望



問29-4 希望より早く復帰した理由(父親)



問29-4 希望より遅く復帰した理由(母親)

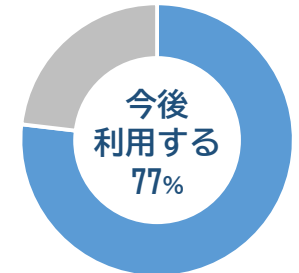
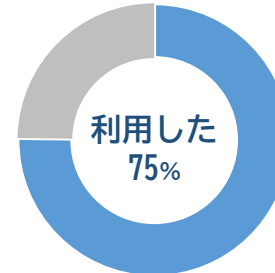


問29-4 希望より遅く復帰した理由(父親)

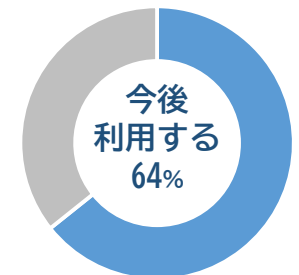
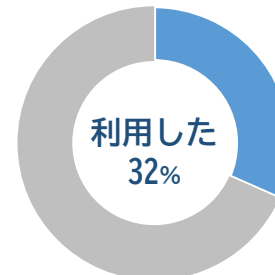
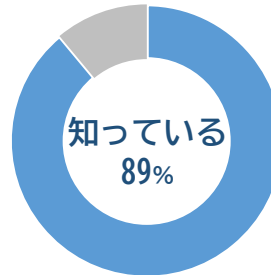
希望より遅く復帰した父親はいませんでした

問30 子育てと仕事の両立支援制度(認知度、利用実績、利用希望度)

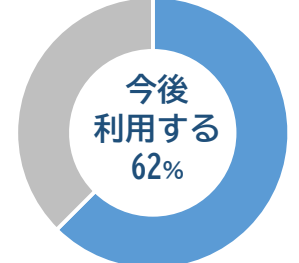
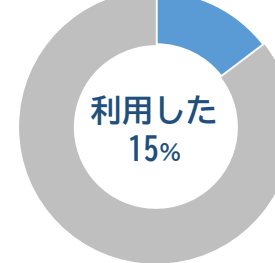
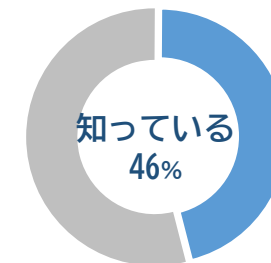
育児休業制度



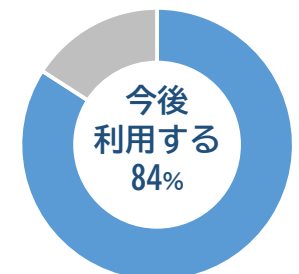
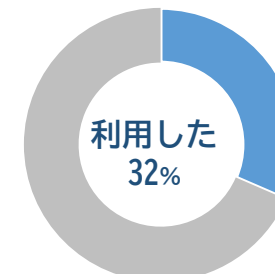
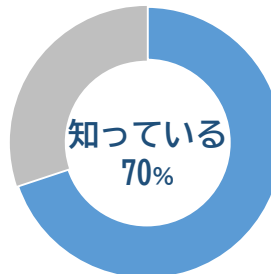
短時間勤務制度



所定外労働の制限

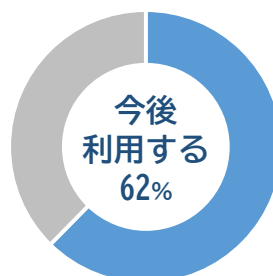
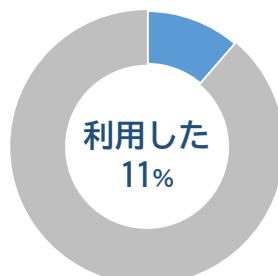
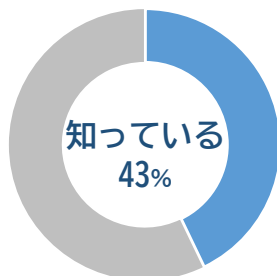


子の看護休暇制度

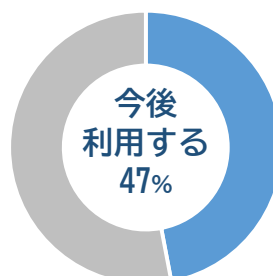
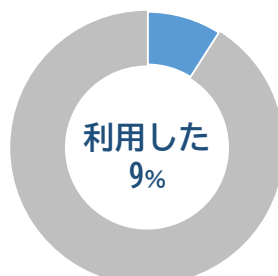
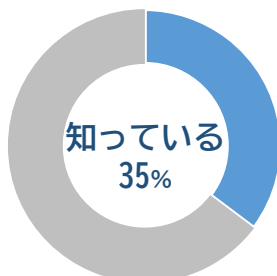


問30 子育てと仕事の両立支援制度（認知度、利用実績、利用希望度）

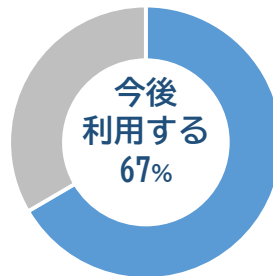
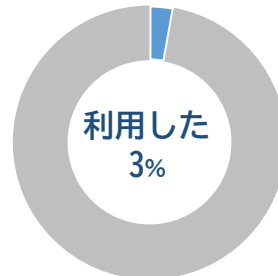
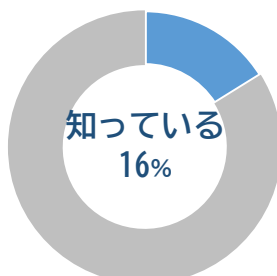
時間外労働制限



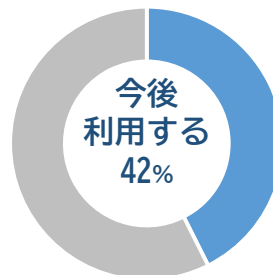
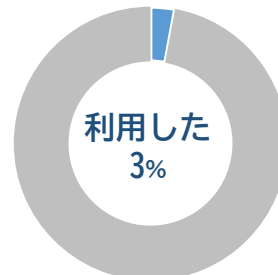
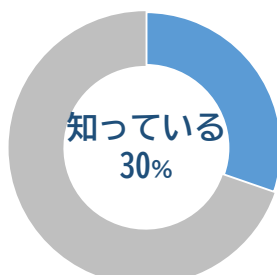
深夜業の制限



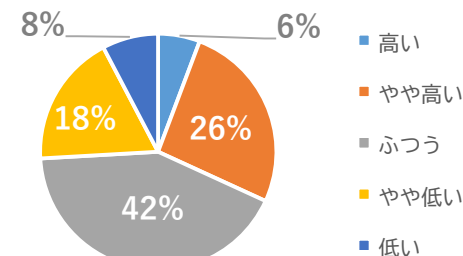
その他両立支援措置



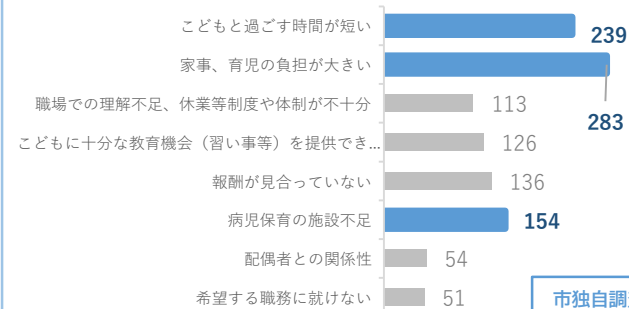
育児時間



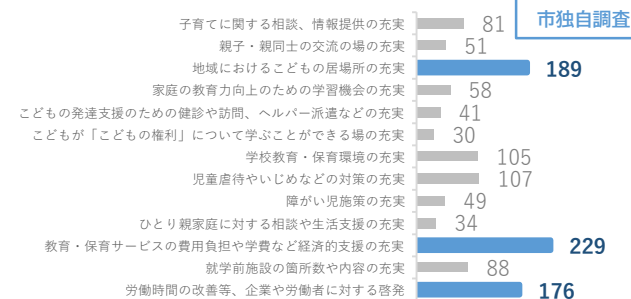
問31 市の子育て環境や支援の満足度



問32 子育てと仕事の両立の課題



問33 子育て支援策に期待すること、重要なこと



問12 身近な人、行政担当者などからどのようなサポートがあればよいか(自由記載)

【子どもの居場所、預かり】

・18歳までは休みを(仕事の)取りやすく、かつ日数が増えるといいなと思います…サポート面で言えば、夏休み等の子供の(あずかり)行き先が増えるといいなと思います。

・仕事の都合や体調不良時に子どもを預かってくれたり、手伝ってくれたりするとありがたい。

・土日の子供を預かってくれる無料チケット

・病児保育の拡大

・緊急時、突発的な子どもの預け先がない。(冠婚葬祭、学級閉鎖等)(ふく育さんは1週間以上前からの予約とあり、通夜・葬式の際、非常に困りました。)ため、すぐ連絡して預かってくれるところがあると良い。

気軽に預けられる

・病児保育をもっと充実させてほしい。

・学校内に児童館があれば移動などの心配がなくなる。

・兄弟を病院に連れて行かないといけない、習いごとの送迎の時に短時間でいいから預かってくれる場所があると助かるなあとと思います。

・病児保育時間の延長(8:30~17:30勤務のため)

・寺子屋のような、集まって勉強を見ってくれる所があるとよい

・病気の子を預かってくれる場が増えるとよい

・子供が風邪等の病気をしたときに保育士のいる病児保育施設を利用したいが、コロナ感染者がクラスにいと利用できない等ある。保育士のいる病児保育施設が市内にあるとよい。親が病気を持っていて、あまり長時間子どもを預けることができないため。

・子どもを少しの間でも見てくれる(親不在でも、側についていなくても)人や場所があるとかなり助かる。☆面倒な手続きなしで自分の体調が悪い時など、病院へ行く間だけでもみてもらえたら助かるかなと思います(特に月れいが小さい時)

・子ども食堂みたいな場がほしいな

・急な病気に対する対応(仕事を休む、看病、病院の受診)

・一時預かりのサービス

・病気の時に預かってくれるサービス(施設があるといい)

・短時間でも保育(子供を預かってもらえる)してくれる施設・制度(家庭環境関係なく)

・土曜日の保育園での保育が原則12時までとなっていますが、平日同様に預かって頂けるとありがたいです。土日仕事している親はいますので。

・仕事を休めない時の保育支援(祝日など)

・子どもがが熱を出した時に、見てくれる人がいることは助かる。

・夏休みなどの長期休暇時に、子供をみてもらえるサポートを充実させてほしい。仕事をしていると祖母の負担が多すぎる。

・風邪をひいた時や感染症にかかった時の預け先を探すのが大変なので(病児保育も利用しにくいです。遠い、人数制限など)、なにか支援して頂けるとありがたいです。

・急な発熱等の体調不良時に病児保育等の一時預かりしてくれる場所があると助かります。

・数時間預かってくれる人がいると助かる

・休みたいときに子どもを見てもらえる

・小学校児童館利用申請にあたり、祖父母の就労証明・診断書を不要にしてほしい。病気治療中で、診断書をとるにも毎年費用がかかる。完治するものではないので毎年提出が負担となる。また、公になることに抵抗もある。薬の明細等で判断できないか。

・罪悪感なく預けられるサービス。現状は仕事が休みの日(土・日・祝日)は基本預かりNGなので、どんな時も安心できる相手(保育士さんなど)に預けられるサービスがあると嬉しい

・外で遊ぶ時等に一緒に遊べる人がいると良いと思う。

問12 身近な人、行政担当者などからどのようなサポートがあればよいか(自由記載)

【健康・発育・発達】

- ・1年ないし、半年ごとくらいで子の発達や発育についての状況報告(グラフとかで)があると安心する。(こんなことができていいるや、年相応なのか少し遅れがあったり苦手なことなど)
- ・育休中に、市から子どものしつけや子育てに関する勉強会などがあればいいなと思う。かんしゃくに悩み、医大に受診し、対応を習いました。
- ・個人差はあると思いますが、子どもへの対応について、知識があれば、そこまで困らなかったと思います。今は怒らない教育とか言われていますが、結局しかることは必要で、意味をとらえ違えたり、まどわされたり(情報がありすぎて…)3歳児検診とかで、希望制で子どものしつけや困った対応など、教えてくれるといいなと思いました。
- ・(行政担当者)健診時の栄養相談、いつもありきたりでテキストのような返事しか返ってこず、食事で悩んでいても全く参考にならないもっとアドバイスできる人にきいてほしい
- ・祖父母世代は薬を使用しない方がいいという考えの方がいるため、祖父母世代対象に薬の服用、ぬり薬(アレルギーなど)の新常識を理解してもらえるようなサポートをしてほしい。
- ・簡単で栄養のあるご飯の献立を教えてほしい。
- ・トイレトレーニングの実践方法を教えてほしい
- ・自分の子どもがほかの子どもと比べて何が苦手で、どのように接していけばいいのかが分かるサポート
- ・小児の病院をもっと充実させてほしい。
- ・子供は色々な病気になるので、おすすめの医者をそれぞれ教えてほしい。病院選びが大変でした。
- ・幼児の食事について知れるところがあると助かる。
- ・3人目の病気や発達に関していつも親身になって相談にのって頂きすでに沢山の制度を利用させてもらっています。
- ・病気時の病院紹介、いざという時の対応

【家事や育児の援助】

- ・買い物配達
- ・家事代行もしくは家事の間、子どもをみてもらえるようなサポート
- ・朝・夜の時間に子どもの世話を一緒にしてもらえる(身近な人)
- ・母親の家事負担を減らし、精神的、身体的余裕を作る
- ・家事代行
- ・料理の作り置き等の家事代行サービスが気軽に利用できるようになってほしい。(対象地域になっていなくて頼める業者がない)
- ・食事の用意等家事援助。働いているので…。
- ・子どもが風邪をひいて病院に連れて行くとき、元気な兄弟を家で見ていてほしい。
- ・子守り
- ・毎日の買い物をしてもらえるサービス。
- ・双子なのでふたり同時に連れて買い物に行けない。病院に行けない。など、困ったときに手伝ってもらえる環境。シッターなどはどんな方が分からないので家で子どもを見てもらうというのは不安で利用しなかった。プロフィールなどがあったらよかった。

【子育てと仕事の両立】

- ・仕事と家庭の両立 ワークライフバランスへの支援
- ・こども食堂、児童センターのような共働きがしやすい施設

【情報発信】

- ・病院の紹介(発熱した際、近所の病院に断られることが多い)
- ・どのようなサポートが受けられるのかを知りたい。ラインなどで気軽に非対面で相談や話を聞いてほしい。行政などで相談したくても知り合いがいるとしづらい。
- ・子育て・教育に関する情報提供。どこにどんなサポートがあるのか

問12 身近な人、行政担当者などからどのようなサポートがあればよいか(自由記載)

- ・育児や教育等のサービスやサポートを知らせてほしい。
- ・子どもが参加できるイベントのチラシ告知(最近SNSのみの情報しかないことも多く、知らないこともあるため)週末になると土日何をしようか悩みます…。

【経済的支援】

- ・2人目を生む際、上の子を保育園に入れる際、生後半年分だけでもいいので保育料を補助していただけると、一人目と二人目を間をあけず生みやすいかな？と思う。
- ・金的手当、お金で解決できることがほとんどだから
- ・食費との上手な付き合い方、とにかく高い
- ・支援金
- ・金銭面でのサポート
- ・金銭面の補助
- ・物価高なので金銭面のサポートがもっと必要
- ・オムツ代など消耗品の援助
- ・金銭面です。行政からはしっかり金銭サポートして頂きたい。
- ・金銭面の補助があるととても助かります
- ・経済的支援

【自分のため、リフレッシュ】

- ・仕事で休みは取れても、子供の風邪や保育園の行事などで休みが終わってしまい自分だけの時間が欲しいのでもっと有休を気軽に取れるようにしてほしい。
- ・平日仕事、土日は家のことで心のリフレッシュができない
- ・母親の心身の状態を癒やすサポートや、その面で、体は栄養不足から、イライラ、つかれ、ストレスが起こるので、そういう話を聞いたり、発信してほしい。

- ・友人がたくさん集まり家みたいにするレンタルスペースがあると助かる。時々お弁当配達サービスとかも助かる。
- ・親がリフレッシュできるようなサポート。兄弟がいれば一緒に預かってもらえるようなところが多いといい。(例えば0歳と2歳を一緒に預けられるような子育て交流広場等)お茶を飲みながら他のママさんたちと話せる場所づくり
- ・少し預かってくれるところが欲しい。たまに周りが忙しくて、一人で1才2才の子供+15才の反抗期の相手をしていっぱいいっぱいになり泣いてしまう時がある。お茶一杯でいいので一人になる時間が欲しい時があるため
- ・産後ケアのホテルのようなものが欲しいです。

【子どもの習い事】

- ・習い事の送迎サービス
- ・仕事と子供のしたい事(習い事)の両立ができない。送迎サービスがあるとうれしい。
- ・習い事に関する情報がほしいと思う。(良し悪し、金額等)
- ・幼児向けの習い事やイベントの開催
- ・習い事が市内で何があるか分からない
- ・いろんな事にチャレンジさせてあげたいので体験できる所を作ってほしい。(ピアノ、プール、英語etc)何に興味をもつか分からないので…
- ・大野には習い事が何があり、どのような内容なのか一覧などがあれば選択肢が広がり子どもの未来が広がると思います。
- ・習い事の費用を助成してくれる制度

問12 身近な人、行政担当者などからどのようなサポートがあればよいか(自由記載)

【送迎・移動支援】

- ・送迎(園)があると、下の子が病気の時に助かる
- ・習い事のそうげいサービス
- ・仕事と子供のしたい事(ならいごと)の両立ができない。送迎サービスがあるとうれしい。
- ・送迎サービス
- ・こども園への送迎
- ・保育園の送迎サポート
- ・習い事の送りむかえの支援(まちまで遠いため)
- ・私の家は近くに祖父母がいるお陰で特に保育園や学校のお迎えや習い事への送迎に協力してもらえて助かっています。そういった協力が無い方にも何かしらのサービスがあれば助かるのでは…と感じます。
- ・学校や習い事の送迎で大忙しです。
- ・習い事の送り迎えが難しくて習い事をさせられないことがある
- ・習いごとをさせたいが、金銭的なサポートや送迎のサポートがあると助かります。

【その他】

- ・小学就学での区域指定が柔軟に対応してほしい。(サポートというより制度の見直し)。有終東→開成中へ行く子供も少ない。
- ・教育に関する費用(教材、制服等)をもっと支援してほしい。支援の方法も分かりやすく簡単にできる方法を考えてほしい。
- ・子どもと一緒に学んで遊べるようなところの案内があるとよいと思う。
- ・スポ少や部活動の試合に行く際、親ではなく地域のサポート(バスなど)があると助かります。マイクロバスの免許がないと運転できない。
- ・子供の遊び場が少ないので充実していると有難い
- ・市の男女共同参画、ジェンダー平等に関する事業を充実させると良いと思います。

こ の ペ ー ジ 以 下 余 白

問34 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援についての意見(自由記載)

【見守り、相談支援、交流】

・実家に妊娠中帰省した時に、姉と生活が合わず家を出る事となりました。極度な健康志向で携帯をポケットに入れても電磁波が子供に良くないやスーパーで買った物は全く食べさせてもらえなかったりしました。相談相手がおらず困っていた時に、大野市の保健師さん達には助けられました。産後に訪問して下さった方には、今でも会うとお話したりしています。実家の父がもう少し、産後、産前の事などに理解があれば、守ってくれたのかなと思いました。

・私は小さな子どもが2人いる中、単身赴任でいない夫のため、ほとんど1人で子育てをしているので保育園の役員を免除してもらい助かっている。しかし、コロナ禍で生まれた2人なので、園で他の親との関係がほぼない。送り迎えで顔を合わせる程度でこの5年間、他の母親との交流はない。子どもたちも2人で遊ぶ以外、友達の家遊びに行っていない。

・昔すごく悩んでいたことを、子どもの定期検診の時に保健師さんに相談したときに「そんな気にしなくてもいい」というような発言をされたり、はっきりした対策・アドバイスももらえず「あ、言っても無駄だな」と感じたことがあります。私はその後もずっと悩みましたが、なんかそれ以来、相談するのが嫌になりました。もっと寄り添って話を聞ける環境があるといいのかなと思います。心に寄り添うのが難しいなら、もっと経済的な支援がほしいですね。

・父親が育児休業を取った際に、同じ悩みを抱えている人の集まりの場のようなものと良い。

・子どもが産まれる前に知っておくと良かったと思うことが多々あるので、事前学習ができる講座や講演会(オンライン可)、動画等があると良い。

・子ども自身が相談できる人や場所(家庭や学校以外)の充実、子どものセルフケア教育

・市の育児相談会や健診などスタッフが素晴らしい対応をしてくれている。消防署の方が子どもの病気やケガの対応を教えてくれた。夜間や119番の判断などととてもありがたかった(参加した妻より)2ヵ月児の時の相談会？

・教育相談をしても、結局、話を聞いてもらえるくらいで、具体的な対策や合理的配慮がなにもなされていない。

・母乳外来など助産師から受けられるサービスや相談先がないので作ってほしい。

・子育て支援センターは土・日・祝も開いてほしい。

【子どもの居場所、預かり】

・難しいとは思いますが、病児保育を大野市で充実してほしいです。施設はあっても受け入れが難しく、勝山まで通っているのも…

・病児保育が出来る施設をもっと増やしてほしい。

・児童センターの利用について、祖父母が75歳未満の場合でも申し込みを許可して欲しい。その上で優先度が高い家庭が多く定員で入れないのなら納得できる。定員に余裕があるなら祖父母のいる家庭でも利用を認めて欲しい。

・共働きなので、小学校に進学したとき、放課後教育、夏休み等の長期休業中の、子どもの居場所が心配。家庭でみたくても働かなければならない場合、子どもが安心して過ごせる場所がないと、母親である女性が活躍できる社会にはならない。祖父母も高齢になる中、低学年の子どもの居場所がほしい。(有料でも)

問34 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援についての意見(自由記載)

・1歳～3歳くらいの目が離せない歩ける、走れる子どもと買い物が非常に大変で、短時間見ていただけるサービスがあると嬉しい。また、”土日は利用できない””事前に予約が必要”などは働く親にとって不便です。子どもがもっと小さい時に配布していただいたチケットで短時間子どもを見てもらおうと思いましたが、予約が必要だったので電話したところ、今日は人手不足で…と断られたこともありました。せっかくのサポート体制なので充実させていただければもっと利用できたのにと思います。

・小学校就学後、児童クラブに入るには「祖父母も働いている」「同じ地区に住んでいない」などの条件があると聞きました。世帯は別の場合、父母が主に子どもの面倒を見ているので、条件の改善をお願いしたいです。仕事復帰後が不安です。

・放課後児童クラブについて、低学年の頃から利用回数を減らすことや保護者の休みの時等について圧があるように感じます。親も自分の受診等の用事もありますし、校区外に祖父母がいても支援を得られない環境もあります。もう少し延長していただけるともっと安心して働けるのにと感じます。フルタイム勤務で園とクラブのはしごは結構厳しい時があります。

・学校から児童館まで道のりが不安です。学校内に児童館のような低学年の子が17時～18時まで滞在できるようにしてほしいです。

・長期休暇の時の児童館利用で4年生までと言われた。6年生まで児童館を利用したい。子供を1人家に残して仕事に行くのは不安。

・大野市の病児保育を利用しようとしても「コロナ」じゃないとなっても熱があるとみてくれない、勝山まで行かないといけない。1日2～3人なので、入れない時ばかりで、仕事休むことが多いので、なんとかしてほしいと思います。それが一番困っています。

・(保育料無料なのに) 病児保育も無料にしたほうがいいと思う

・小学校入学後、長期休みの時に児童センターに入れないのは困る。保育園じゃないから全員は無理なのは分かるけど、義実家に預けるのも気が引けるし自分が嫌。

・保育士がいる病児保育サービスを市内で受けたい。

(保育園は18時すぎまでみてもらえるが低学年は昼すぎに帰ってくることもあり、「小学校の壁」といわれているくらい仕事との両立が難しい

・1年生の夏休み、冬休み、春休みをどう過ごさせるか不安。

・放課後児童クラブは利用したい人はだれでも利用できるようにしてほしい。祖父母も就労しているが、利用条件をわずかに満たさない時間に帰宅するので、利用できず、困る。祖父母も時期によっては農業もしているの、実際下校時みてもらうことがむずかしいこともある。また、仕事が遅くなったり、子供の下校が早い日などがあると、必ずしも子供をみていられないときもでてくる。もっと誰でも児童クラブを利用できるようにしてほしい。学校に併設してほしい。

・下の子(0歳)、上の子(5歳)で働きたいと思うが、病気で休むとなると、2～3日休むだけでは治らない。咳の症状が長引くことがあり、2週間休まないといけないこともあり、職場に迷惑を掛けると思うとどうしたらよいかと思います。実親は県外、義親は仕事をしている。病児保育もそう何日も預かってもらえないと思う。上の子と下の子と病気が移ったりすると、また休む日が増えたりと、申し訳ない気持ちになる。無理なく働けるとありがたい。

・小学2年生の子どもが北部児童センターを利用していますが、学校から結構距離があるので、できれば小学校の空き教室を利用して頂けると良いと思います。以前1年生の時に児童センターから「来ていない」との連絡あり、その時は寄り道して遊んでいたそうで、学校の先生にも児童センターの先生にもとても心配されていました。

問34 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援についての意見(自由記載)

・児童センターは、低学年の時に利用することが多いので、校外への児童だけでの移動はできるだけ最小限にして、道中でのケガや事故を防ぐためにも検討して頂きたいです。

・大野・勝山に病児保育がどこにあるのか。どのように対応しているのかをチラシ又はHPでおしえてほしい。

・土曜、祝日休みがなかなかとれない中で、土曜保育や土曜日児童館を利用する他の子がいなくてとても気をつかってしまう。利用料も払って毎回お弁当も作っているのに毎回嫌な感じがする。・児童センターの利用をもっとしやすくしてほしい。家に祖父母が在宅しているなら利用できない等々、縛りがきつい気がします。

・祖母に子供を預けることが多いのですが、公民館などの施設で勉強、遊び、いろんな交流のできる場がもっと多くの子供が対象になって連れて行きやすくなると思います。

・下庄小学校から北部児童センターまで遠すぎます。まだ通っていない今は毎日無事にたどりつけるか不安しかありません。経済的にも今後の事を考えても共働きで働くしかありません。児童センターに行ってもらえないのです。

・病児保育が充実してほしい。栃木医院での1日2人制限や昼食は冷えたおにぎりを食べているのはかわいそうだと思う。

・コロナ禍でなかなか病児保育の利用ができなかった。連続して仕事を休む事にストレスを感じてしまうため病児保育などの支援を充実させてほしい。

・夏休みや冬休みの長期休暇期間の子どもの預け場所のようなものがほしい。小学校低学年、中学年までは家にひとりで居させることができない。仕事の都合もあり、長期の有給休暇は難しい。保護者の親(祖父母)についても高齢で対応が難しい。なので、夏・冬休み期間に子どもが安心できる居場所が欲しい。

・気軽に一時的でいいので子どもを預ける施設があるといい。あるのかもしれないが情報がなく、よくわからない。

・いつでもすぐに利用できる病児保育園を設置してほしい。

・現在、まだ育休中です。週に2～3回結とびあの子育て支援センターへ伺っており、他のお母さんや保育士の方と情報交換できています。ありがとうございます。ただゆくゆくは小学生になると午後6時頃まで学童に入れてもらう必要が出てくるかもしれないので、その点が不安であります。

・児童館の長期休暇中の利用も料金の負担なしにしてほしいです

・祖父母もフルタイムで働いていて、父母もフルタイムで働くしかないので、子供を家庭で見られている時間がない事への不安 物価高、電気料金高もあり、支出ばかりが増え、働くしかない現状に、小学生になったら子供(ひとりっ子)は、どのように平日、長期休日を過ごすかの不安がある制度しかない

・下庄小学校の近くに児童館を作してほしい。道中、川があったり線路があったり距離が長すぎる。

【健康・発育・発達】

・大野市には放課後デイサービスの制度が少ないように感じます。通常の児童センターに行くのが困難な子供の放課後、夏休み等の長期休みに利用できる施設がもう少しあってくれたらと感じます。

・土曜日の午後に開いている小児科があると助かります。子供がぜん息になった時に福井まで行かなければならなく、サチレーションが低いときに困っています。

・あと関係ないですが、大野市に小児科専門があつたらなあ…といつも思います。

問34 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援についての意見(自由記載)

- ・子育て環境として病院が少なく急な発熱時等では診てもらえず福井市の病院まで行ったことが何度もあった。
- ・本人の兄が障がい児です。放課後に預けられる施設が勝山で本人が学校に行きだすと大変だなと思っています。(迎えの時間など)「えがおの教室」のような所が増えるとよりいいなと思います。
- ・小児科医が大野市、勝山市でも数か所しか病院がない。また大野市、勝山市の小児科医も高齢な方が多く、病院やクリニックをやめてしまうと、子どものかかりつけ医がなくなる。将来を見すえて、今からでも小児科医の招致等に力を入れてほしい。
- ・関係ないかもしれませんが、奥越地区の病院のお医者様が皆さんご高齢なので、将来の医療環境をどう整えるのか非常に心配しています。
- ・子供の発熱外来の受付可能時間、人数、医療機関を増やしてほしい。
- ・急患センターの内科の先生の診療時間の延長
- ・予防接種の集団接種希望
- ・安心して診てもらえる専門の小児科のDrがいない。日曜日の休日急患センターの小児科Drの方が安心できていい。
- ・夜間に対応してくれる小児科がほしい(休日急患は休日しかやってないため話にならない)平日の夜でも対応してくれる病院。
- ・とにかく大野で子どもが病気、ケガをした時、どこに連れて行けばいいかわからない。少し体調が悪かったり皮膚科に見せたい時、病院がないことに困りました。市外でもいいので具体的にこのような時に行くとい病院など教えてほしい。市外から来た人は特に分かりません。
- ・市に小児科専門の病院の充実。大きな総合病院が市にあると安心して生活していける＝保育環境の充実につながる結果。人口も増え子供同士の競争が生まれ教育の充実につながる
- ・小児もみてもらえる皮膚科や小児科などが少なすぎ、また信頼できないところが多くある。

- ・大野市にもっと良い小児科ができるといいと思います。難しいでしょうが…医療費が無料は本当にありがたいですが、子供が急に熱を出して診てもらいたくても診てもらえず、勝山や福井まで行くと診てもらえます。なぜ??大野ではダメなのか?周りのお母さん方にも同じような方が沢山いました。期待はしていませんが、大野市に良い小児科ができたらな。と思っています
- ・小児科の数も少なく不安。現在、かかりつけの病院の医師も高齢で今後が心配
- ・子どもをたくさん産んでもらう政策や支援をして頂いているのはありがたいですが、その一方で小児科の減少や発熱外来の予約制限等で体調の悪い子が長い時間またされたり、その日に診てもらうことができず、翌日になったりと子ども(小児)を診て下さる病院がなく都合が悪いなと思うことが多々あります。
- ・平日の夜に体調不良になった時に、福井市の急患センターまで行かなくてはいいけないので、大野の方でそういう診てくれる所があるといいと思う。
- ・夜間対応の病院・総合病院が大野にあれば急な時に助かります。子どもが出産の時に大野から福井まで行かなければならなかったのが、3度経験しても大変だなと思いました。子どもが頭をケガした時に、大野の病院では診られないと言われた時はショックでした…救急隊の方が福井まで運んでくださって助かりましたが、近くに受け入れ場所があればいいのと思いました。

【保育】

- ・3人目を産んでも希望の保育園に入れない。
- ・お盆や正月、長期休暇も保育してもらいたい

問34 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援についての意見(自由記載)

・第2子の育児のため育児休業を取得していますが、それにより上の子が短時間保育となっています。自宅にはいますが乳児の面倒を見ることが手いっぱいでもあります。夫が仕事から帰るまで1人で2人の子どもを見るという負担が大きいため、育児休業中でも通常の保育時間で対応していただけると大変ありがたいです。

・保育後(16時以降)に外部講師による習い事のサービスが各園であつたらいいのと思う。フルタイムで仕事をする予定だが、そうすると平日の習いごとは不可能になるので…フルタイムでも仕事をしやすいといいのと思う。

・昨今、教育者や保育者の職につく方のニュースで「人が足りない」というのをよく見ます。大野市の教育・保育環境の「人材」は充実しているのでしょうか。息子が入園している先生方はいつもあたたかく息子に接してくださり、細かく見てくださっています。いろいろな行事をさせてくださいます。本当にありがたい限りです。けれどもおそらく大変な準備が必要なはず。それをいつ準備しているのか。日中は保育業務があるはずなのに。超有能なのか、はたまた持ち帰られて仕事をなさっているのではないかと。休みも取れているのでしょうか？そうであったら申し訳なさすぎます。

・こども園の方では、私が仕事中は安心してみてもらえるので保育教員への何かそういうものを考えてもらえると保育の質等もさらに上がるのかなと思います。市外から大野へ来たので保育の質や教員さんへの子どもの関わり方は市外より手厚いと感じております。(子どもの量の違い)市内の小学校へ通うのも楽しみです。

・保育士に対する専門的な知識の研修等を行ってほしい。ベテランが多いが知識等がアップデートされているかどうか気になります。研修したことを保護者に伝えることで保護者も安心するのではと思います。

・保育士さんが余裕をもって、子どもに対応できるよう、人や給料を充実させてあげて下さい。園での時間が長いので、子どもたちにとっていい環境にすべきです。先生も研修や勉強に十分行けるように、先生たちの環境を整えてあげて下さい。

・保育所のパンフレットには朝7時～夜7時まであずかり可能と書いてあるが、実際は夕方6時までには来てほしいと言われた。(友達が帰り、うちの子どもが1人になってしまう為)フルタイムで福井市まで仕事に行っていると、帰りがまにあわない。働きたくても働き方を変えるしかなくなってしまう。子どもが1人になろうがあずかってほしいと思った。

・保育園の土曜日の利用も通常化して頂けると親も働きやすくなります。保育所、朝から数えて8時間しか預けられず、仕事を変えました。昼から夕方にかけて働いていたため、時間的には短時間保育とされ、実際には迎えに行かなくてはいけない時間にはまだ就労時間のためです。就労時間を加味して預けられる時間を考えてもらいたい。

・保育園で預かっている時間が短いため少しでも自分の時間が作れない。保育園でも認定こども園のように自分でなんでもできるように自分で茶碗にご飯をよそうことや自分で今、何をしないといけないのか考えて行動するような生活になるといいなあと思います。

・保育園でおむつを持って帰ってくるのやめて保育園で捨ててほしいです。

・保育園のことで不安が多い。子どもが風邪をひきやすいことでちょっとしたことで連絡があったり、先生の言い方に不安を感じる。下の子の面倒もあるので、ちょっとしたことなら連絡されても大変

【家事や育児の援助】

・色々支援はあるがお金が掛かると利用しにくいので無料だと利用しやすいです。支援を受けたいと思うがどういうものか分からないので利用しにくい。(家事代行、ベビーシッターとか)

問34 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援についての意見(自由記載)

・ベビーシッターの方がいると助かります。私は双子を育てていて、大野にも結構双子いるんですけど、公園が危なくて、行きたいのに行けない。木とかで囲いはしてありますが、1人で遊ばせようと思っても2人の小さい子は1人でみれない！！柵などで囲ってあると、あぶなくなくて、助かります。大野＝安全でなくて、小さい子でも遊べるようなスペースがあってほしい。どこも行けない。行くなら福井になってしまう。

・友人のことですが県外に在住していましたが母親が病気になり、余命あとすこし。子どもが3人いて実家に帰り母親との時間を過ごしたかったが子ども3人を1人で育児しながら母親の介護は負担が大きくて断念したことがありました。何かしでも援助できることがあったらよかったと思いました。

【子育てと仕事の両立】

・もう出産は最後なので遅いかもしれませんが、育休期間を1歳半～2歳までのばせると良いと思います。1歳では早すぎます。

・育休の手当があるのは1年で、その後、3年まで延長することができるが、経済的なことを考えると長く取得するのは難しい。しかし、仕事柄、年度途中で(1年ぴったりで)復帰する人はあまりいない。そのことを考えると保育園の入所は希望していないが、育児休業給付金延長を認めていただきたい。他の市町ではそのような申請を柔軟に対応してくれていると聞いたので第2子以降を考えるにあたり大野市でもご相談に乗っていただけたらと思います。

・子育て世代への理解があまり職場で得られず、辛い思いをしている方は多いと思います。企業全体で子育て中でも働きやすいように、そして今後子供を育てながら働きたいと思うような環境になればと思います。仕事と子育ての両立は本当に必要ですか？育休はもっともっと必要。1年～3年じゃ少ない。

・年間休日120日以下の労働環境の改善、労働相談所の曜日を増やしてほしい。

・子供が病気になると2・3日休まざるをえないことへの理解がない。仕事も休みずらく、一時預かりが出来る施設を増やしてほしい。子育て世代に働きやすい会社を市のとりくみでもっと増やせるように企業とのかけはしになってほしい。

・フルタイム、正社員で働きたいです。子どもに十分な教育や生活をさせてあげたい。義務教育が終わった後の大学等のための貯金をしたい。しかし、ひとり親であるため、まわりの協力もあまりないため、正社員が厳しいです(休むことが多くなったりするため。家事育児を1人でやっている。)。親が働きやすくなるための支援をお願いします。

・子どもが体調不良の時に仕事を休みやすい環境作りをしてほしいです。

・子どもが病気になった際の休みやすい職場環境づくりを支援してほしいです。

・子ども1人1人のことをみてあげたいが就労で時間がとれていない。自分の休み希望は子どものことに使っている。自分の時間が持てないのも仕方ないし、子どものことをしているのも楽しいが、時々自分がつかれていくことに気づく そんな日々です 子育てや教育にはお金がかかるし、就労の必要性もあるのが現実……。子どもとの時間をもっとつくりたいと思う時に仕事とのパワーバランスが悪いことに気づくが転職にふみきれない。

【情報発信】

・大野市はコレ！的な部分を市民にアピールしてほしい

・まず大野市が何をしているのか分かっていない市民が多すぎる。

・習い事をするに当たり一部補助してもらえたり、子育てや教育に関してHPなどそこを見ればいろいろな情報が載っていると助かります。

問34 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援についての意見(自由記載)

・子連れに優しい店舗や施設の情報を発信してほしい。
 ・神奈川県から大野市へ移住してきました。子どもを連れて遊ぶ施設が分からず、子育て支援センターとちくたつくしか行けていません。もっと色々な施設が分かるように教えてくれるところなどがあればすごく助かります。

【経済的支援】

・収入が少ないため、子どものやりたいことができない、買えないなど困ることがある。経済的支援があったらと思う。医療費がかからないことは、とても助かっている。しかし新しい土地で仕事を始めるには難しく失敗。多額の借金と税金の支払いに追われています。Uターンしても、開業しても、どの補助金にも丁度当てはまらず大変きびしいです。東京生まれの夫が大野と一緒に子育てしてくれるのは本当にありがたいと思います。大野は他県と比較するとまだまだ閉鎖的だと思います。
 ・保育料無償化や医療費の無償化の取組も継続してほしい。
 ・勝山市では第1子から保育料が無償化され、東京都では高校授業料無償化と聞かため、大野市もそのように取り組んでほしい。
 ・国の大学授業料無償化についても、18年以上先持続可能な施策を行ってほしい。
 ・給食費も3人目から無料ではなく2人目からだとしてさらにうれしいです。
 ・習い事も制限なくさせてあげたいので支援があると助かります。
 ・保育料を安くしてほしい、ワクチン代無償など、出産費用を安くしてほしい、習い事助成などで経済負担減
 ・保育園の無料化
 ・学校の制服、体操服の値段が高すぎる。児童手当を増やしてほしい。
 ・子育てに対するたくさんの支援や補助があり大変助かっています。ここ数年は感染症で負担が大きくなっているため、もう少し落ち着くと子育てしやすい環境になると思います。

・ひとり親家庭ですが祖父母と同居のため、助成がうけられず、生計が一緒と見なされ困っている。世帯分離はしており、生計も全く別なのに、キッチン、お風呂が同じだと助成の対象にならないとのこと。収入もパートなので10万円以下。(子どもとの時間を確保するために16:00までの勤務にしています)同じひとり親でも同居者がいることでここまでの差があるのはかなり苦しく思います。
 ・もっと子育てをしている家庭へ金銭的な援助をどんな形でもしてもらえるとありがたい
 ・低所得世帯や一人親世帯以外でも子育てにはとてもお金がかかります。物価も高騰して家計も厳しいです。金銭的理由で子どもたちの「やりたい」ことをつぶしてしまう未来にはしたくないと思います。
 ・子育て世帯の減税(住民税、年金等)、所得税の減税、保育料無償化
 ・たくさん子どもを産んで育てようと思うとお金も体力もいります。経済面はもちろんのこと、子育てがしやすくなる環境を整えて頂けると嬉しいです。
 ・特に双子はお金がかかります。何らかの補助、援助して頂きたいです。2人のうち1人は制服、体操服無料など。(ランドセルも大野みんな同じでいいと思います。差別もなく重たくない黄色のランドセルで。)4月は特にもののいりになります。節目節目で何かしら頂けると子育てしやすいのかなと思います。
 ・うちの子は第4子ですが上の子と歳が離れているため第1子となってしまいます。それがとても残念です。年が離れた子供にもきちんと手当がもらえるようになってほしいです。
 ・育休、時短の時の給料を増やしてほしい。
 ・市の子育て支援には充分助けていただいております。感謝しております。子供がふえると、家計にも負担があり、心配な部分もありましたが、保育料無料化や医療費の無償化には助けられています。時代の変化とともにみんなが住みやすく、助けあえる地域をめざせたら…と思います。

問34 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援についての意見(自由記載)

・子どもが熱を出した時、有給を使用するが、有給がなくなると欠勤になってしまい、給料がへってしまい、生活が苦しい時があった。看病休暇もとれるが無給だと言われ、去年は有給がなくなってしまった。子どもが3人いるので毎回休んでいると有給がたりない。自分しか休むことができないのでもっと金銭面や休日面、土曜祝日いろんな面でもっと支援してほしい。土日祝日が休みな人ばかりではないことを理解してほしい。子どもが増えるたび多方面で負担が大きい。

・子供手当の金額を上げてほしい。

・子育て応援の給付金が勝山は多いのに大野は少ない。

・物価高で賃金が上がらず苦しいので、もっともっと金銭面の問題を助けてほしい。

・第2子、3子を産みたいですがやはり経済面が不安です。空き家の一軒家も賃貸を増やしてもらえると嬉しいです。(アパートは手狭なため)

・スーパーなどで使える商品券の充実希望です。

・低所得でもない、ひとり親でもない普通の家庭でも金銭的支援や免除等の改善やサポートも必要だと思う。

・給食の費用を1人目から無償化してほしいです

・子どもの医療費が無料なのはありがたいです。安心して病院につれていくことができます！なるべくながく続けていただきたいです。

・土・日は支援センターなどがお休みになり、遊ぶ場所で困ることがあります。外に連れていくとお金の発生するところが多いので無料で開設している場所や施設が増えるといいなと思います。

・物価が上がる中、多子世帯への補助があると安心です。習い事にも、多くのお金が必要になります。

・非課税世帯ばかり経済援助されているのが不公平で不満。同じ人間ですから皆公平に援助、支援して頂きたい。一生けんめい働いて多額の税をとられている方にこそ減税etcするべき。

・子供が3人以上いる家庭への支援をもっと手厚くして頂きたいです。

・満1才～保育料を無料にしてほしい。(教育)

・経済的な支援があれば、生活だけでなく親の心のゆとりが得られ、子供への対応や学習への参加など(宿題をみるなど)にも影響するのではないかと思います。

【自分のため、リフレッシュ】

・平日はフルタイムの仕事、習い事の送り迎え。休日はスポ少。有給は子どもの行事・看病で消え、なかなか自分の自由時間が取れない。子育て中なので当たり前だが、毎日目まぐるしい日々を送っている。もう少し子どもが大きくなったら、自分の為の時間が作れるのかな～と期待しています。

【子どもの習い事】

・子供の送迎サービスや補助があるとたすかります。仕事が忙しくて習い事をさせられない。

・習い事をさせたいがネットで探してもいまいち情報がないです。まとめて見れるサイトがあればうれしいです。ママ友からの情報しか入ってこずもっと情報がほしいです。

・障がい児(発達障害)が、習いやすい習い事があればと思います。

・習い事の種類が少なく、選択肢がない。結局福井市内まで通わせている。

・体操を子供に習わせたいが大野になくとても不便。

・習い事の費用の経済的支援があるとうれしいです。

【送迎・移動支援】

・無料スクールバスを増やす(小学校・中学校)

・子供の送迎サービスや補助があるとたすかります。仕事が忙しくて習い事をさせられない。

・公共施設へのアクセスのしやすさ。子どもの移動の問題

問34 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援についての意見(自由記載)

【その他】

- ・正直なところ、地域社会と行政がこの街で住民をどのように養っているかについては満足しています。より良い方向に向かうことを期待しています。ありがとうございました。
 - ・少子化の中、もう少し子育て世代への支援をしてほしい。
 - ・学校での、いじめや生活の声かけをしてほしい。(今の子は、いじめの内容がひどい。)
 - ・公園遊具の充実や管理、・遊び場の充実
 - ・地域ぐるみで子育てをするような行事等の企画をお願いしたい。
- 休みの日、夕方に公園に行きたくても車で行く方法しかなく、ちょっと行けるところに全くない。田舎な所に必要かとなるかもしれませんが、近くにあるとありがたいと何度も感じます。(すべり台1つもありません)
- ・遊び場楽しみにしています。早く完成するといいですね。
 - ・兵庫県明石市の取組みを大野市でできることがあればとり入れてほしいです。
 - ・大野は子育てしやすい所だと思う。
 - ・諸費、絵本代などを現金でなく引き落としにしてほしい
 - ・大野市の子育て支援には非常に感謝しております。ただ、人と人との距離が良い意味でも悪い意味でも近いため、「知人がいるかもしれない」「迷惑はかけられない」という思いで公的機関等へ悩みを相談しにくい側面はあるのではないかと思います。こども家庭庁には怒りと失望しかありません。子育てのことを考えているとは全く思えない。年少扶養控除を復活させてほしいし、支援金という実質増税は本当に要りません。親(大人)の心の余裕が子の健やかな幸せにもつながると思います。現実的には心の余裕はお金の余裕という面もあると思います。国がまずは減税してはどうかと思います。
 - ・屋内遊技場期待しています。

- ・大野市の子育て支援や教育はとても充実していると思います。
- 20~30年前に今のような支援がなされていたら、昨今の人口減少、少子化も少しは和らいだのではないかと悔やまれます。「こどもまんなか」社会の実現に向けて取り組む市を応援します。頑張ってください。
- ・保育料が高く、早く仕事復帰をしても多く保険料を支払うことで復帰せずに家でみた方がよかったのかと思うことがあります。そうしたら家庭育児給付ももらえるし…勝山がうらやましいです。
 - ・市内と市外の子供のあつかが違いすぎる。市内の子は平日も土ようびも長期休みも同じ所へ行けるのに、市外になると土ようびはなし、長期は町へ行き違う所へ行かなくてははいけない。うまく適応できない子を持つ家庭は仕事もできないと思う。本当にあずけたい家庭があずけにくい状況になっている。このアンケートもとてもわかりにくいし、長すぎる。
 - ・放課後教室も、「スイミングのバスに来てもらうので、出してもらえますか？」と聞いたら、「そんなものの為に放課後教室は利用してもらえません。」と言われました。その少しの時間がむかえに行けないから、放課後教室に行っているんだと思うのですが？結局また、親の負担が増えるだけです。大野市が子育てにやさしい街だと言っていますが、私は全然思えません。
 - ・自然をとおして色々なことを学べるイベントがあると大野の良さを感じつつ経験も増えていいな～。
 - ・PR不足 問33に出ている策も多すぎて全てを行うってよりも、1つ1つを充実して、そんなたくさんなくて良い
 - ・雨の日などにも利用できる遊び場が増えるとうれしいです。
 - ・大野市に頼れる親族がいないので、子育てを気軽に頼れる存在があるとうれしいです。都会では得ることのできない、田舎ならではの環境で生きる力を身につけて、自由な発想、それをアウトプットできる力をつけてほしいです。田舎で育ったけど、日本っぽくない人に育ててほしい。第2子の無償化等、助かっています。

問34 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援についての意見(自由記載)

・市長含めて、大野の職員に期待はしていない

・年々、大野市の子育て支援は手厚くなっていると感じ、とても心強いです。ありがとうございます。子育て支援の一つ一つについて、まだ認知されていないと感じることがあるので、必要とされているママさんに、丁寧な案内が必要かと思います。もう1人産みたい、でも経済的や子育ての手が足りないと不安に思っている世帯が安心して子どもを産めるような支援をぜひお願いしたいです。市の子育て支援について、リアルな声が聞けるようなママの座談会があるといいです。

・学校区に関する制限、もう少し距離など考慮してもらえるとありがたかった。校区外の学校の方が近い。柔軟に選べるといいのに…

・特性を理解してくれる専任の方がみてくれる環境があると安心してまかせられます。

・子育てしやすい環境を整備して子育て世代がすみたいと思えるような町になるような政策をたくさんやっていって下さい。

・公園、小さい子が遊べる遊具が少ない。公園に駐車場がなく行きづらい。屋内施設が少ない。

・私は大人になって「自分は幸せだ」と感じられる人間になってほしい。学校間の競争に子どもを巻き込んでほしくない。もっとおだやかにのびのびと育てる環境作りをしてほしい。祖父母世代の理解が古い。

・子どものための本当の公園が少ない。

・学校を集約しておいて、一方で、中心外の人口減少を政策課題にするのはおかしい。もっと外へ外へ町作りを広げるべき。豊かな自然がいっぱいある。学べるものがある。

・子ども用品をそろえた店がなく(西松屋やバースデイなど)福井市まで出ないと買えないのがきつい。

・仕事をしている母親がほとんどだと思うので、バランスの取れた夕食を親子で食べに行ける「子ども食堂」みたいなのが大野にもあるとうれしい。

・自営業をひとりですしている女性は出産になると育休産休を少ししかとれないので、(1年取るとなるとかなり収入がなくなる)なにか保証があったりすると子作りにも積極的になれるのではないのでしょうか。

・雪が降ると遊ぶ場所が限られてしまうので近々できる室内の遊べる施設を楽しみにしています。小さい子も安心して遊べる様、年齢ごとに遊ぶ場所をきちんと分けるなどルール作りもしっかりして欲しいです。

・子どもを連れて外食もしやすい様、おむつ替えスペースやこども用イスなどがおいてあるお店がもっと増えて欲しいです。ファミレスがあると気軽にいけていいです。

・子どもが県外の病院に通院しているので、大野で高度な医療が受けられたら負担が軽くなると感じています。

・通学路の安全確保(特に降雪時)、街灯の充実、監視カメラの設置

・室内の遊び場が少なく、天気の悪い日など困るのもっと何かしら作ってほしい。

・子どもが楽しめる施設を増やして欲しい。

子どもが遊べる所が少ない。子どもの進学先を自由に選べると良い(小・中学校)

・エキサイト広場が無料開放されているが土日もつかえるようにしてほしい(土日は大会などがあり利用を断られた)”

・アンケート結果をしっかりと反映してほしい。

・各公園にごみ箱、トイレ

・アンケート項目が多い。時間がない中こんなに多く答えられない

・中部縦貫道が通ったことにより過疎化が進む勝原地区などに自然と触れ合える施設があるとよい(勝原キャンプ場は近年治安が悪化しており利用しづらくなってきた)

・小学校を選べる権利。閉校する予定の小学校に入学させて途中から大きな学校へ入学なんて残こくすぎる。いじめがおきたら責任とってもらえるんですか？その保障は？

問34 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援についての意見(自由記載)

- ・子供という割に屋内であそべる施設がない。
- ・小学校校区について地区ごとにきっちり分けるのではなく、もう少し自由に選べるようにして下さい。地区の関係で、保育園で一緒だったお友だちが1人もいない学校へ6才の子を通わせるのは、不安が大きすぎます。もう少し、各家庭の事情に寄りそって下さい。お願いします。
- ・誰もが安心して子育てできる環境づくり・支援をお願いします。他県・市の取り入れている支援・政策も参考にさせて頂けたらと思います。
- ・職員の働き方改革は良い事ですがPTAの親負担もまだまだ見直しが必要。いくら前もっての会もあるが、子供の状態によっては欠席したい時がある。小学校も含め、PTA的な活動ももう少し縮小する必要があります。(地区ならびに校区の集まりも減らしてほしい)
- ・大野に関心をもち、大野に住むことに誇りを持つような大人になるように、将来大野に住みつづけるような大野市づくりをしてほしい。
- ・家庭での育児をする上では、手厚いサービスが受けられると思う。ただ、職場社会で”こどもまんなか”が浸透しているとはいえない。子育て家庭だけではなく、社会全体に”こどもまんなか”だというメッセージを発信し続ける必要があると思う。
- ・小学校、中学校の統合による登校、下校に関してかなり不安あります。・市の中心部は問題無いが、その他の地はどうなっていくのか不安です。
- ・体育館に出来る全天候型施設楽しみにしています。
- ・子供達が健やかに成長できる環境づくりはあたりまえです。各家庭でも教えなければいけません、子どもが自分で身をまもらなければいけない時があることを想定した防犯や性への学びの場をしっかりと持つべきかな？と思います。

アンケートをとったところでしっかりと意見は反映されているのか。質問が分かりづらく答えにくいものが多い

- ・子供の遊び場が少なかったり、規模が小さい。
 - ・仕事などの関係で大野に住むしかないで住みやすい、福井市内に行かなくてもよくなるように発展してほしい。
 - ・阪谷地区在住ですが、いろいろと不便です。子育て世代も阪谷を離れ、子どもも減り、学校をへ閉校せざるを得ない状況になってしまっは、ますます過疎化が進む一方だと思います。大野市街から離れて暮らす子育て世代に支援があると非常に助かりますし、子育て家族が実家に戻ったり移住する可能性もあるのではないかと思います。
 - ・子どもの遊び場を増やしてほしい。
 - ・このようなアンケートがQRコード等でできるとありがたいです。
 - ・屋内遊び場が増えたり、ベビー用品店(西松屋)が増えるとうれしい。
- 結局いつも市外に出て買い物や遊ぶしかない。
- ・小学や中学校は自分達が行きたいところへ行けるようになると良い。
 - ・子どもが小さいうち(小学校3年生ぐらいまで)は仕事時間の制限がありキャリアアップや昇級が難しい状況です。物価高騰や税金が上がるなか、子どもたちの将来のことを考え貯蓄をしたいなど…。少しで生活がうるおえばな!!と思います。
 - ・地域の子供が減っているので子供会とかいらない。特に仲も良くないのでそこで時間費やすより家族で過ごす時間を増やしたい。子供の人間関係なら保育園や学校で自分で作る事が出来る。ストレスでしかない。
 - ・支援学級で各学校に差がないようにしてほしい。臨床心理士など専門職を各学校に配置したり、教員に対する研修等を通して発達障害の子ども達に対する知識を身につけてほしい。娘のクラスにも(現在小3)不登校の子がいるが、全く学校に来ておらず、放置されているように感じる。そういう子ども達も見過ごさず、丁寧なサポートをしてあげてほしい。

問34 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援についての意見(自由記載)

・各家庭ごとにいろいろ悩みや表面の数字だけでは分からないことも沢山あると思います。でも市の行政のことなので表面で全て判断しないといけないので平等にというのは無理なんだろうなと思います。それなりに幸せだと感じればいいのか～というところに着地しました。自分は少数派だということもよく分かりました。いつもありがとうございます。

・休みの日に子どもと一緒に遊びに行ける場所、一緒に体験できるイベントがもっとほしいです。

・子どもの未来のためにどうぞよろしくお願いします。

・小学低学年で20分以上の通学時間があるのは不安です。

・市内に屋内のレジャースポットを増やしてほしいです。特に冬期は行くところがなく、福井市まで出掛けなければならないです。

・こういった面倒なアンケートはインターネットやアプリを使って回答してもらおうべき。

・オムツを園で回収してくださるようになり、衛生面でもとても感謝しています。来年度からは白ご飯持参もなくなるとのことで、園、保育士さんの負担が大きくなりすぎないか心配です。いつもありがとうございます。

・大野市に小児科がない時点で子育てにおいて優しくない。移住者についての手厚いサポートをして、現に住んでいる子育て世帯へのサポートがないのもおかしい。それではみんなよそへ行ってしまう。県外にあっては大野(福井)にはない遊び場や商業施設がないから、みんな県外に行ってしまうのにそれに気づかないのか？大野市はこどもにやさしくない。よそを見習ってほしい。

・アンケートはもう少し短時間でできるものにして頂けるとたすかります。スマホで5分くらいでできるものがよいです

・中であそべる施設がふえとうれしいです。

・大野市の子育て支援パッケージは全国的にみても優れたものだと思います。子育てから人口増などの地域振興につながればと思います。

・アンケートをとるだけでなく、ちゃんと実践していただきたい。やっています感のアピールはいりません。

・オムツ台や調乳室などいろんな場所に作ってほしい。

・子供たちの楽しめる施設などをもっと充実させてほしい。雨の日でも楽しめる屋内型や大野の自然を生かしたアスレチックなど。

・室内広場が早くできるといいです。

・家族の中で出産・育児に関する知識の差が多くあると思うので、夫や祖父母に渡せる冊子などがあるといいと思った。母親がしてもらって助かったことや、逆にストレスになったことなど男女、世代間で共有できると助かる。子育てのうつもあるが、そういった家族、親族間に対人うつも多いと思う。ガルガル期、ディーマーなどまわりも母親も知っていれば無知に傷つけたり傷つけられたりすることも減ると思う。

・需要が少ないかもですが…買いもののカート、二人乗りがあると助かると思うことが、多々あります。(1人座る、1人立つ用が他県のスーパーで導入されていて、評判がよいそうです)2～4歳児を3人連れて、スーパーやVIOに行くことがあるのですが、カートでけんかになったり、買いもの出来ずあきらめることもあります…。

・小学生の制服を廃止してほしい。大野市の小学生は登校してすぐに体操服に着替えます。帰りも体操服で帰ることが荷物もふえて洗濯物もふえ、親も子もストレスです。50年ほど前から始まった変な大野文化はよくないです。やめてほしいです。

・農村部に住んでいるので、ルール等で仕方のないことかもしれませんが…。近所に公園とよべるものがありません。車or自転車を使わないと行けない距離なので、子どもは普段、ブランコもすべり台も使えません。ごく近所に小さな小さな公園があってほしいです。

令和6年2月実施

大野市子ども・子育て支援に関するニーズ調査(就学児童)

- 住んでいる地域、家族の状況、育ちをめぐる環境 P31(問1)～P33(問15)
- 放課後の過ごし方 P33(問16)～P34(問19)
- 子育て支援策に期待すること、重要なこと P34(問20)
- 自由意見(問11、問21) P34～P37、P37～P43

実施状況

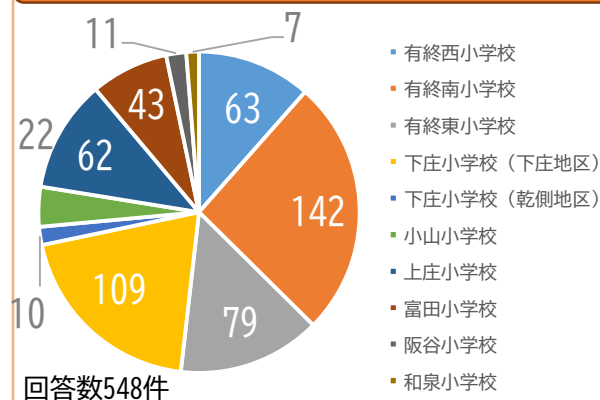
- 実施期間 令和6年2月2日～2月16日
- 調査対象 住民登録のある小学生の保護者（全数調査）
- 調査地域 大野市全域
- 回答数 548件（回答率80.1%） ※小学生のいる世帯684世帯

アンケート項目

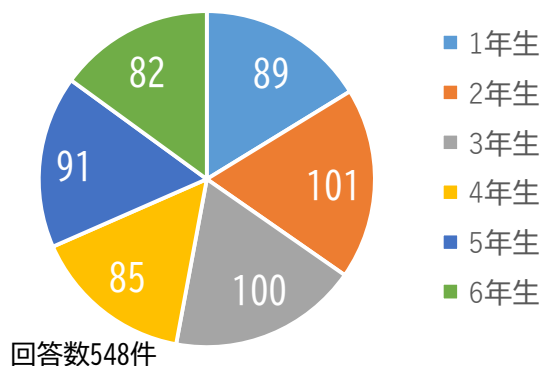
- 住んでいる地域
- 家族の状況
- 育ちをめぐり環境
- 放課後等の過ごし方（希望）

就学児童

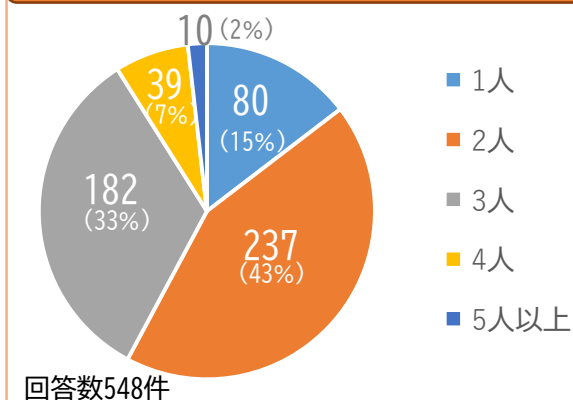
問1 お住いの小学校区(または地区)



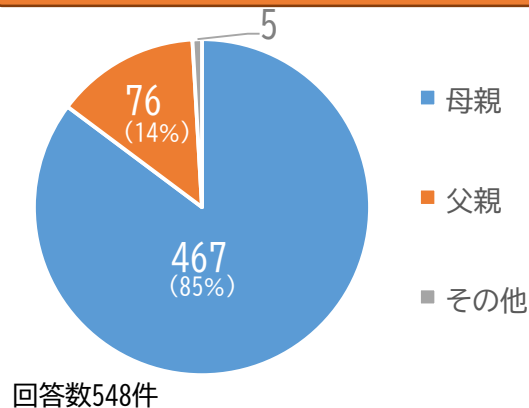
問2 お子さんの学年(令和5年4月1日現在)



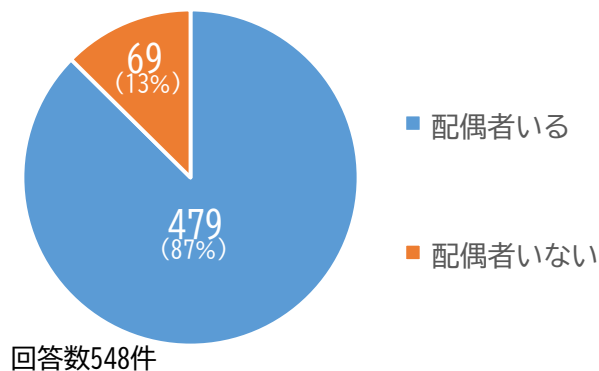
問3 お子さんのきょうだいは何人



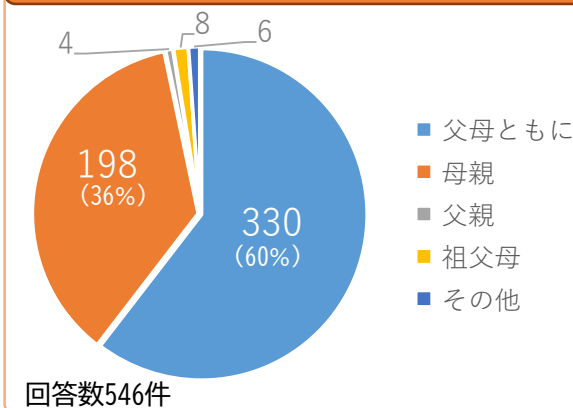
問4 この調査の回答者は



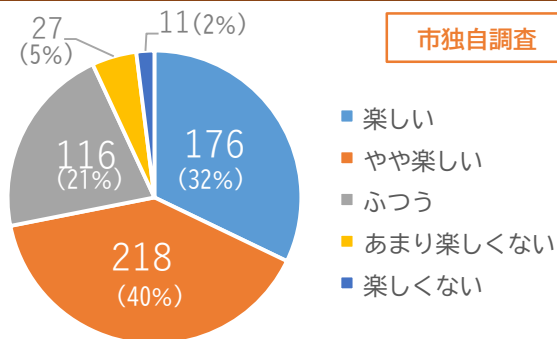
問5 回答者の配偶関係は



問6 子育て(教育)を主に行っているのは

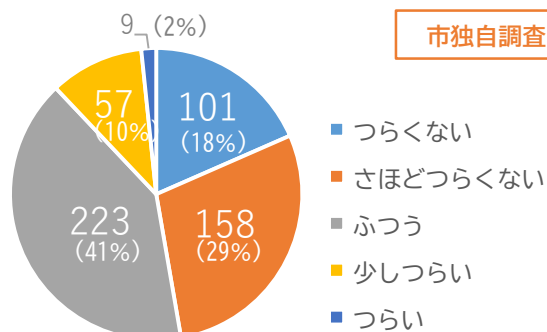


問7 あなたにとっての子育ては(楽しさ)



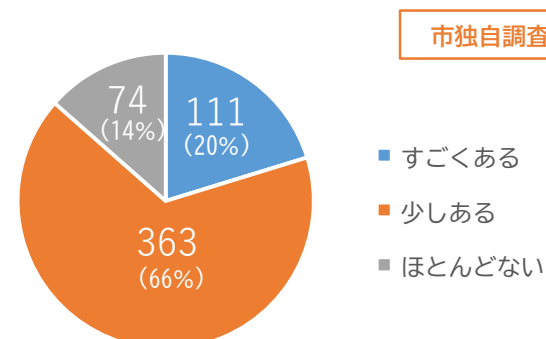
回答数548件

問7 あなたにとっての子育ては(つらさ)



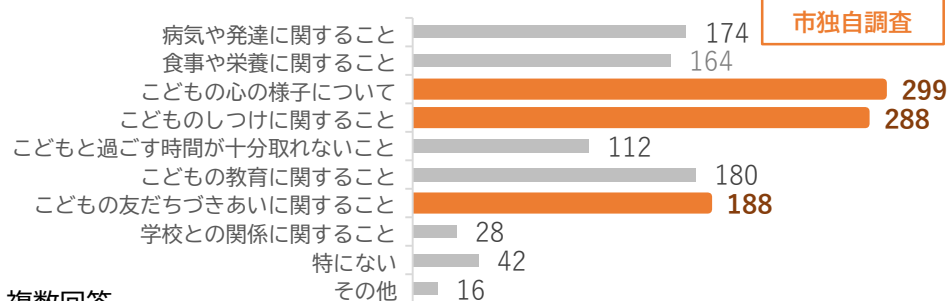
回答数548件

問8 子育てをしているの不安や悩み



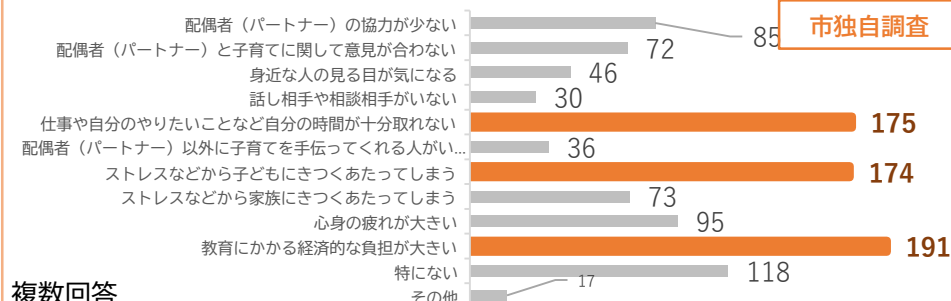
回答数548件

問9 子どもに関することで悩んでいること、気になることは



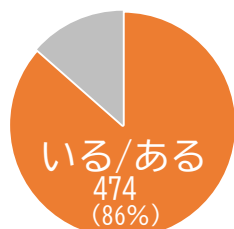
複数回答

問9 保護者に関することで悩んでいること、気になることは



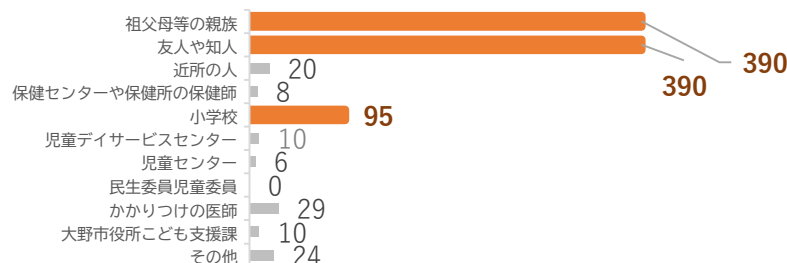
複数回答

問10 子育て(教育)で気軽に相談できる人(場所)の有無



78

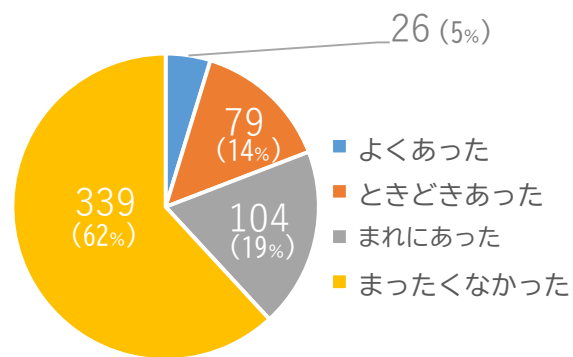
問10-1 気軽に相談できる人(場所は)



問11 身近な人、行政担当者などからどのようなサポートがあればよいか

P34～P37に自由意見をまとめました

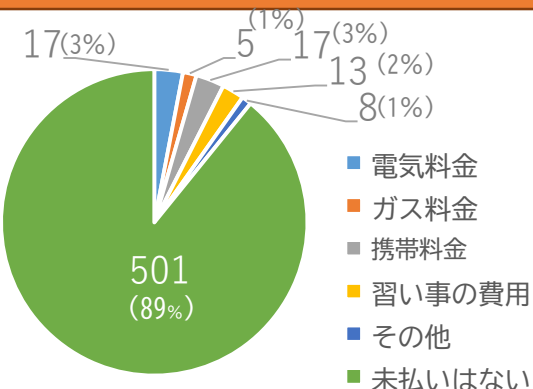
問12 家族が必要な物を買えなかったことは



回答数548件

市独自調査

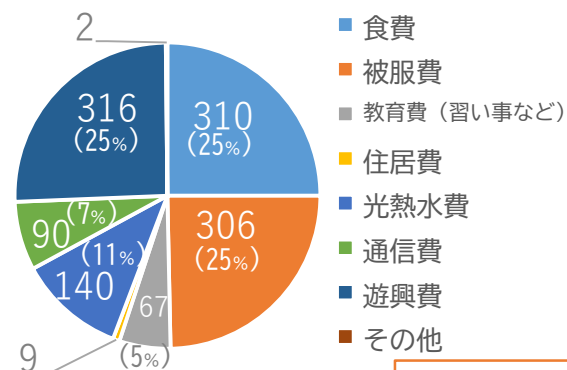
問13 過去1年に未払いになった料金は



複数回答

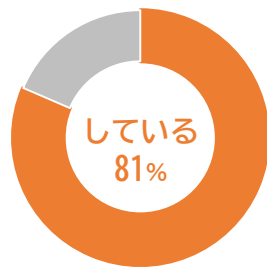
市独自調査

問14 節約するとしたらどの費用



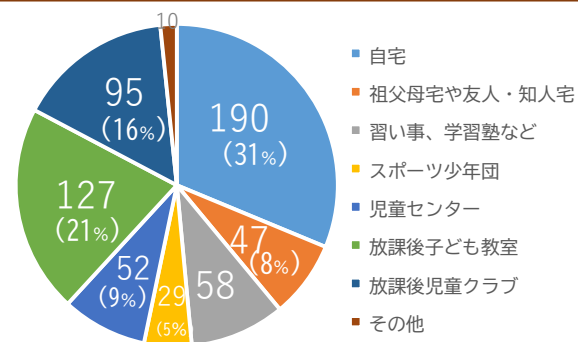
市独自調査

問15 子どもは習い事をしているか



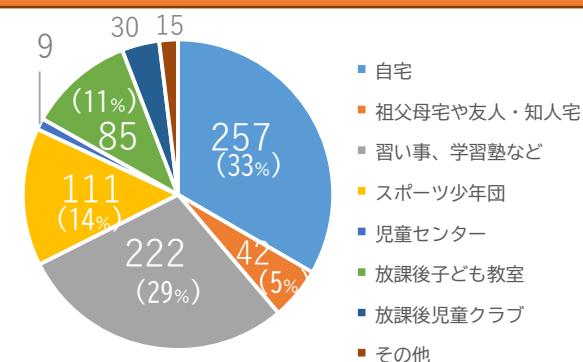
市独自調査

問16 放課後の居場所の希望(低学年)



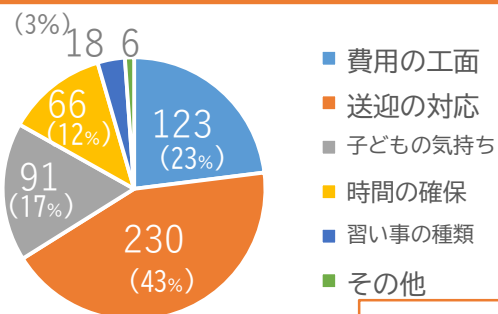
複数回答

問17 放課後の居場所の希望(高学年)



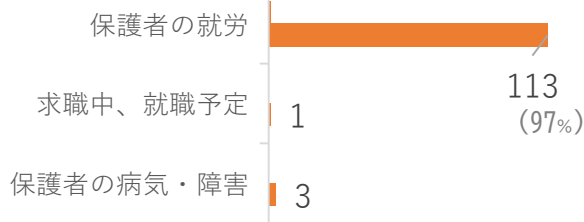
複数回答

問15-1 習い事しない理由は

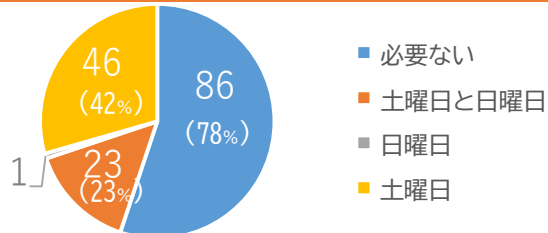


市独自調査

問18-1 放課後児童クラブ利用理由

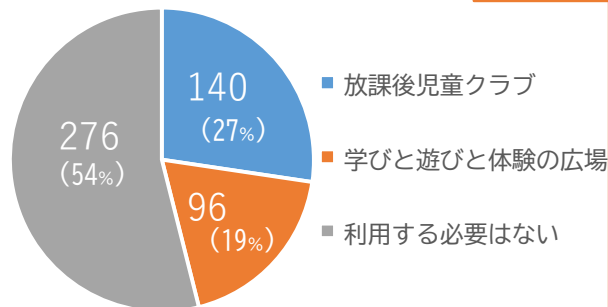


問18-2 土曜・日曜・祝日の利用希望



問19 長期休業中の居場所の希望

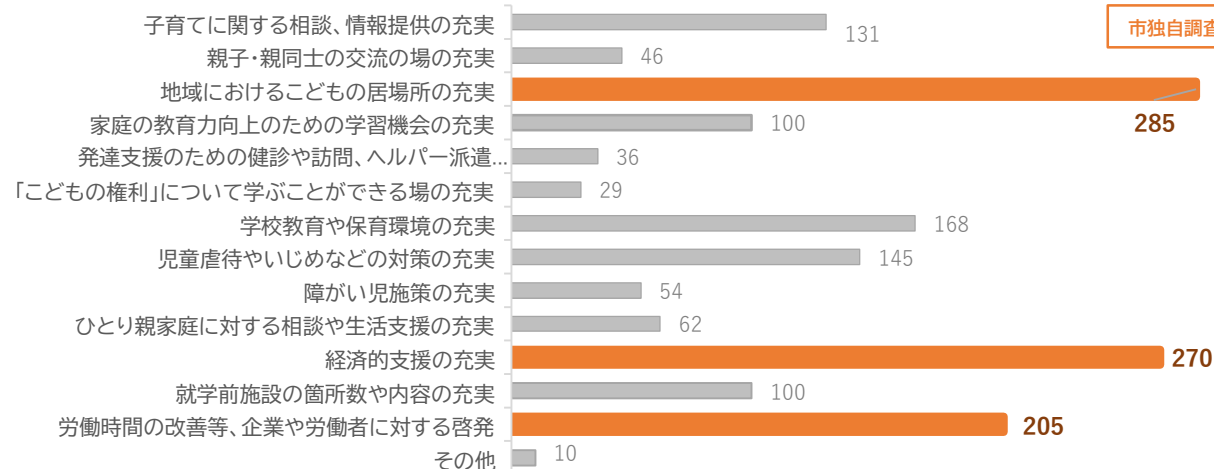
市独自調査



回答数512件

問20 子育て支援策に期待すること、重要なこと

市独自調査



問11 身近な人、行政担当者などからどのようなサポートがあればよいか(自由記載)

【子どもの居場所、預かり】

- ・休日の子供預かり
- ・こども食堂のような、気軽に集まれる場所
- ・長期休みに近場で預かってもらえる場所がないので、長期休みも公民館などで見てほしい。町まで送迎するのは大変なので。
- ・子どもの居場所作り
- ・学校に行かない選択をした場合の居場所
- ・親が都合悪い時の居場所作り
- ・病児保育などの預かり
- ・送り迎え等の親の負担が少なく、子供達だけで通えるような習い事やクラブがあると子供の居場所作りにもつながるため、助かります。
- ・送迎支援や緊急時の預かり支援などがあると助かります
- ・土日など休みのときに有意義に過ごせる行事や場所など 気軽に参加できるイベントのような物があればいいと思う。

- ・学校の体育館や公民館など、子どもが友だちと過ごせる場所を17時まで開放してほしい。今は親同士の付き合いが薄く、近所で子どもが少ないため、保護者の顔や連絡先も把握できていない。公園も近づくなく、児童館も遠すぎるので、近場で子どもが集まれる場所がほしい。遊具はなくてもいいから、ボール遊びとか鬼ごっこができる広場を作ってくれと1番いいと思う
- ・夏休みに就労の有無に関わらず小学生を預かってもらえる場所がほしい。祖父母も体力的に毎日子守は大変そうなので、児童館のような安全なところで朝から夕方まで見てもらえるとありがたい。
- ・土日など子供が気軽に行けるイベントや場所があったらいいと思う
- ・たまに預かって欲しい
- ・長期休み中に過ごせる場所
- ・感染症や体調不良時の預け先

問11 身近な人、行政担当者などからどのようなサポートがあればよいか(自由記載)

- ・支援センターや学童に祖父母が校区内にいる場合も預かってもらえるようになってほしい。
- ・放課後に子どもたちを見守ってくれるサポートがあるといいと思う。
- ・長期の休みの預け場所
- ・長期休暇時に8時前から預けられる児童センターがあるとよい。有料でもよい。
- ・仕事先が市外で17時半過ぎに終わるため、児童センターへのお迎えがいつもギリギリになるか過ぎてしまうため、遅くなりそうな時だけでも代わりにお迎えをしてもらえて、一緒に待ってもらえると助かるなどと思う時があります。
- ・夏休みなどの長期休暇の昼ご飯の提供があるとありがたい。
- ・子どもを1人にしない。子どもだけで留守番をさせない。そのために安心して子どもを預かっていただける放課後子ども教室は大変ありがたい場所です。昨今、働き方が変わってきていて、休日も土日とは限りません。そのあたりも考慮していただけると、助かる保護者もいると思います。
- ・土日に子どもだけでも参加可能なイベントを開催して欲しい。
- ・高学年でも児童センターのように土曜日など預かってくれるような場所がほしい。
- ・保育園以外に子供を預かってくれる施設
- ・子供が放課後集まって安全に遊べる場所。過ごせる場所。
- ・365日予約なしで子どもを預けられるサービス
- ・見守り
- ・病気の時に預かってもらえる場所が増えると良い
- ・子供が病気のときに仕事の間みてくれる人がいるといい
- ・自由に学習を見てくれる場所がある
- ・児童館が利用しやすくなってほしい。
- ・子供の風邪などで急に休む時の対応

【見守り、相談支援、交流】

- ・経験談や失敗談などのアドバイス
- ・一緒にレクリエーションなどをすることで、地域の皆さんに子供のことを覚えてもらえて、周りにも助けてもらえるかと思っています。
- ・話を聞いて共感してくれたら嬉しい。

- ・子供の年齢に関わらず経験豊かな相談員に気軽に相談出来る場所があれば良いと思う。
- ・些細なことでもいつでも気軽に相談できる窓口(できればLINEなどのwebのもの?)があると助かります
- ・もっと気軽に子育て中の両親が話し合える場があればほしいし、そういったイベントを行う際に行政の協力を受けやすくしてほしいです。
- ・保育園ごと学校ごとでいろいろ違うので、それぞれの経験談を聞いた時に参考になった事が多かったです。
- ・しつけや子育てのしかたについて、子育て教室みたいに、気軽に相談できるところがほしい。電話でもいい。
- ・気軽にアクセスできる総合相談所
- ・相談 愚痴を聞いてもらえると嬉しい
- ・同じ悩みをもった人が集まり、話せる場所の提供
- ・ちょっとしたことでも気軽に電話など相談できる雰囲気
- ・24時間対応のチャット相談または電話相談
- ・匿名のネット相談
- ・無料窓口、LINEやメールなどで24時間相談ができる場所があれば知りたい。
- ・思春期の病気等の相談
- ・習い事の送迎補助(兄弟がいるので)、出向がなくてもいい気軽な相談窓口(LINEや、気軽に話せる場の提供)とその周知。
- ・気軽に相談にのってくれる人(機関)、LINEやアプリ等も良い。
- ・子供に対する悩み全般について気軽に相談出来る場所
- ・アドバイスや相談
- ・まず、相談するところを教えてください。まず、悩みや心配があってもどこに相談してよいかわからない。こんな悩みや心配があります。どこに相談すると良いですかって聞けるところがあるだけでも助かります。
- ・気軽に相談できる場所
- ・小学校に上がっても引き続き、くれよん教室のような発達障害の専門の機関で、定期的に(半年に1回でも)本人混じえて相談できると心強い。情報収集もしたい。
- ・悩み相談の内容と返答の開示
- ・相談相手
- ・相談しやすい雰囲気。
- ・子供の悩みを定期的に聞いてくれる場所があるといいです。

問11 身近な人、行政担当者などからどのようなサポートがあればよいか(自由記載)

【経済的支援】

- ・お金の余裕
- ・教育費
- ・金銭的サポートもしくは、支出の軽減。制服、体操服は高いので私服登校が良い。
- ・お金の支援
- ・経済的サポートの更なる充実
- ・金銭面
- ・補助金
- ・教育掛かる費用の補助や医療機関の充実
- ・経済的支援
- ・お金
- ・教育費
- ・経済的支援
- ・学費についての補助金
- ・金銭面の支援を
- ・教育費全額補助
- ・助成がもっとあると嬉しい
- ・習い事に関する経済的支援
- ・補助や助成金など金銭的なサポートが1番助かります。”

【その他】

- ・母親のリフレッシュ講座など(ヨガ、ピラティス、料理)
- ・遊び場が欲しい
- ・学校によって差が出ないように、職員教育。
- ・子供も少ないので体作リスポーツ推進として子供の体育施設利用料が無料になるとありがたい
- ・金銭面
- ・3人っ子ではなく1人目からサポートなど(給食費など)
- ・時短勤務
- ・期待していない
- ・仕事などで休めない時の預かりサービス
- ・収入によって、1人親であっても支援が受けられないことがある。
- ・身近な人→現代での子育てをふまえた上での声かけ(時代によって考えが違ふ為)
- ・スクールカウンセラー

- ・学校にスクールバスで通って欲しい
- ・リフレッシュできる環境づくり、制度
- ・いつでも、助けてくれる
- ・仕事をする母親が多いので、こども園や学校は集団生活なので風邪や感染症になりやすく、(コロナウィルスが流行して特に)休まないといけなくなる時、親も休まないといけなくなる。大野市は病児保育はあるが環境的にも預けにくい。子どもが病気の時に親も休みやすい環境やあるいはすぐに預けられやすい環境を整えて欲しい。
- ・登下校時の見守り
- ・ゲームのことなど本来なら家庭で話すべきことでも、学校でも言ってもらえるとありがたい。インターネットなど、我が家のルールを決めたとしても、時間の経過とともに、守りにくくなる。
- ・『何かあればサポートがありますよ』という安心感
- ・行政の書類が複雑なので簡素化されてほしい
- ・習い事など民間のサービスが少ない(選択肢が少ない)ので、子供がいろんな体験ができる機会を増やし、その子その子が「好きなこと」を見つけるきっかけができればいい
- ・送迎支援や緊急時の預かり支援などがあると助かります
- ・ゲームを置いて、公園などで外遊びする呼び掛けを全面的にしてほしい
- ・親が助けのアクションを起こさないと無理、ネグレスト対策
- ・教育講演会の開催。都合が合えば、聞きに行きたい。
- ・家族で、家事の分担など協力してもらう
- ・子供を見てもらって少しの時間でも息抜きができる時間を設けさせてもらう。
- ・安心して話せる人、場所
- ・子育て世帯 家賃補助制度”
- ・気軽に行ける所
- ・スクールカウンセラーのいる時間を増やしてほしい
- ・集団登校下校のサポート 6年生まで児童館利用
- ・いろいろなスポーツにも触れ合わせてみたいが、場所も時間を取ることもなかなか困難。
- ・行政に対しては、子どもが病気の時に仕事を年休で休める制度を作っていただけるとありがたいです。
- ・祖母、祖父などの協力があるので、やっていけている
- ・子供の冬や雨の日の遊び場

問11 身近な人、行政担当者などからどのようなサポートがほしい(自由記載)

- ・子育てについて雑談ができる環境
 - ・シッターさんのようなサポート
 - ・家でペットが飼えないので、休みの日に子供達行って動物とふれあえる(餌やりなど)場所が近くにあるといいなと思います
 - ・宿題支援があるとありがたいです。自宅だとなかなかモチベーションが維持できないので、近くの公民館などで宿題会をしてもらえるとありがたいです。
- ハンディキャップがある子どももスムーズに学習ができるような環境の配慮をお願いしたい。
- ・父親がいないので、子供たちの学校や塾、スポ少などの送り迎えが大変で、人に頼ることが多く、申し訳なく思う。クラブチームに入ることを悩んでいる。
 - ・古臭い考え方で子どもや母親自身に接してくることをやめてほしい。
 - ・ちょっとした一言がイラッとするとこがある。サポートではなく、男性(リタイヤした老人、働き盛りの主人)も含め、全ての市民で子育てに関わるんだという空気がほしい。スウェーデンのように男性の本当の意味での男性の育児参加と制度が必要だと考える。
 - ・スマホで簡単に質問できるシステムがあると良い。
 - ・夏休み中の宿題のサポート。集まってできる場所等があるとサボらないような気がします。
 - ・子育てが終わった経験者又は子育て中の先輩から話を聞ける機会があったらいいと思う。
 - ・先生方の働き方改革もわかりますが、土日に親が子供たちの様子を見れるチャンスも作ってほしい。

問21 子育て環境や支援に関する意見(自由記載)

【子どもの居場所、預かり】

- ・道中で怪我をする子どもたちもいます。大きな事故が起こってからでは遅いと思います。
- ・学校の休みが多く、長期休暇は、親にとっては昼ご飯の準備などが負担。そもそも休みが長いことも問題だと思います。あと、児童センターの方の対応で嫌な思いをしたことが過去にありました。障害のある人が過ごせる場所も少ない。それによって、親が仕事をセーブしないといけなくなる。もっとニーズを聞き、ほしい支援があるといいと思います。
- ・もっと誰しものが利用しやすく、子供がのびのびと過ごせる施設があると、親も子も安心して生活ができるのにな…と日々感じています。
- ・児童センターや図書館などが古く、こどもが利用したらない。整備をお願いしたい。
- ・児童センターに通わせるほどでもないが、夏休みなど大型の休みに通うことができる長期のサマースクールなどの学びの場が大野市にもあれば通わせたいです。
- ・長期休暇の時 放課後児童クラブは8時から子供を受け入れてくれるのですが就業時間が8時なのでもう少し早い時間から受け入れてくれるとありがたいです。
- ・放課後児童クラブの利用条件が厳しい。緩和してほしい。2年からは自主的に留守番練習するようにと聞いて驚いている。
- ・会社勤めから、自営の仕事になったとたん、放課後児童クラブを利用できないと言われた。福祉課では児童館の先生と相談してくださいと柔軟な対応であったが、児童館からは利用できないの一言であった。自営でも客先に出向くことがあり、店に商品と現金がある中、子供だけを置いて出かけることになる。事務仕事でも子供が傍にいれば当然集中できない。自営業の仕事を軽く見られているようで悲しかったし、現状とても困っている。

問21 子育て環境や支援に関する意見(自由記載)

・放課後児童クラブの条件が、祖父母ありきで設定されているように感じるが、祖父母に頼ること前提では、どこが子育て支援なんだ？！と思う。親世代が祖父母にどれだけ頭を下げているかご存知ですか。祖父母世代も無理をしているのをご存知ですか。最後に、断られる際の児童館の先生の言葉遣いや態度も、とても腹の立つものであった。児童館にはとてもお世話になり、先生方にも感謝しているが、長く勤める職員さんばかりで、先生が偉くなりすぎているように感じた。

・長期休暇以外でもお金を払ってもいいので、親が2人とも働いているな預けられるようにして欲しい。

・有効活用して、阪谷の子の放課後の居場所作りに活用して頂けるとありがたいです。

・学校が放課後も遊び場だったらいいと思う。退職した先生方もたくさんいらっしゃると思うので休みを交代して放課後見れるのでは？と思うのですが。

・退職した先生方や現在の教職員の数に余裕があるのではと思います。休みを交代したりして放課後に学校で遊ばせてもらえると助かりますが。

・放課後こども教室、なぜ下庄はないのですか？遠方なので学校終了後に迎えに行ってます。帰宅後も子供を預ける場所も人いないので17時頃まで学校にいてくれたら、安心して働けるのかなと思います。

放課後の居場所、遊び場がない

大野市の公共の場所で中高生が放課後に勉強できるスペースがあるのは、とてもありがたいと思います。ぜひ、つづけてほしいです。

・スマホが中心となっている社会の中で、スマホの利用時間が増え続ける子ども、スマホ片手に子育てする親、親子でもう一度スマホの取り扱いについて考えなければと思います。

・放課後の居場所、遊び場がない

・大野市の公共の場所で中高生が放課後に勉強できるスペースがあるのは、とてもありがたいと思います。ぜひ、つづけてほしいです。

・スマホが中心となっている社会の中で、スマホの利用時間が増え続ける子ども、スマホ片手に子育てする親、親子でもう一度スマホの取り扱いについて考えなければと思います。

・放課後の為の周遊バスのようなものがあったら助かる。

・放課後児童クラブの職員の対応が悪く子供達を安心して預けられなかった経験がある。

・どこに行くにも家の人がいないと遊びに行く場所までの距離が遠い子どもたちは結局家でゲームなどして、引きこもる。よくないと思います。

・放課後児童クラブで、仕事が休みの日にも子どもを預けている親がいると知り腹が立ちます。スイミングのバスに乗せるためだけに利用している人もいと聞きました。うちは共働きですが校区内の祖母が働いていないという理由で対象になりません。習い事の送り迎えは祖母含め家族内でやりくりしています。それなのに同じ税金を払っているのが納得できません。子ども教室とは違って全家庭が平等に使えるサービスでないのに利用料を無料にしているのが納得できません。無料にしているから調子に乗ってルールを無視する親が増えるのではないですか？

・知人の話ですが、放課後デイサービスでえがおの教室を利用したいのに、就学直前になってもいつまでも担当相談員が決まらず、受給者証を取得できないのは重大な問題だと思います。結局くれよん教室がサービス計画の代わりを書いて市に提出しています。くれよん教室への負担も大きいです。「相談員が決まるまで待っていてください」から半年経っても決まらないのは、発達に気がかりさのある子どもを育てる保護者にとっても見通しが持てず不安が募るばかりです。早急な対応をお願いしたいです。相談員の労働条件の改善と併せた増員をお願いします。

・民営の習い事や遊び場が少なく放課後の過ごした方が限られてしまう。特に長期休暇中はいろんなイベントを実施してほしい。

・長期休暇中の児童クラブの開館時間が、8:00からだ仕事に間に合わない。せめて7:30からだ助かる。

問21 子育て環境や支援に関する意見(自由記載)

【その他】

- ・無償化や補助などの経済的支援をどんどんしてほしい。
- ・何かあった際に子供をみるために仕事を休むことも多い。祖父母がいない家にはせめて経済的援助があると助かる。
- ・ひとり親家庭の経済的負担を減らすようにもっと大野市独自で支援してほしい
- ・経済的支援が1番うれしい
- ・少子化を防ぐために、児童手当のような独自の支援があれば尚よいと思います。
- ・医療費の支援を長く(高校生まで)していただいていることは大変ありがたいです。
- ・子供の病気や臨時休校など緊急時の職場の理解
- ・みんな色々な悩みを抱えていると思いますが、子育て中、1番不安になるのは病気や怪我をする時だと思います。
- ・大野市の病院に受診しても、福井の病院へ行くよう指示され、福井の病院ではこんなとこまでわざわざ来なくても、、、と言われます。小児科の先生が1人でもいたらな、と思ってしまいます。”
- ・子育てするにあたって、大野市で必要なものは病院だと思います。小児科がないことは、とても不安です。
- ・大野に病院が充実して欲しい
- ・子どもが夕方発熱した際に行く病院(断られて)がなく困った。辛い子どもがしながら受け入れてくれる病院を探すのはかなりつらかった。
- ・大野市に小児科がほしい。
- ・遊ぶ場所より小児科だと思います。
- ・発熱外来、予防接種、急患センターなど医療機関を充実させてほしい。
- ・医療機関の充実

- ・親は精神的、体力的、経済的に無理な家庭もある
- ・地区があって、県があって…いくつもかけ持ちしなきゃ存続できないなんて何のためなのか。みんなが仕事してて、核家族で、時代も変わってるのだから、まとめるなり小規模にするなり見直すべき。
- ・市内の体育館(まちなか)が幼児の遊び場になってしまうことで、これからさらに小学生以上のスポーツをしている子供のためにスポ少だけでなく個人でも体育館予約の争奪戦が予想されるので、令和6年度の練習場所の確保状態がどうなってゆくのか…日々毎日少しでも練習して成長したいという子供のやる気はあるものの体育館の確保が出来ず断念することも多々あり意欲を叶えてあげることが出来ず残念に思えるこの頃です。
- ・支援が足りないので、もっと増やしてほしい
- ・高齢者優遇よりもっと子育てを重視して欲しい。
- ・学校後の送迎がすごくてビックリしました。
- ・子育てがしやすい職場が少なく、子供の体調不良や行事で仕事を休む場合休みにくいと感じることがあります。女性が働きやすい職場だけでなく、子育てしやすい職場を増やしてほしいです。また、子供を出産後しばらくは他のママ達と話す機会がありますが、子供が大きくなるにつれてその機会が減り、でも悩みが増えるママは多いと思います。そんなときに気軽に話ができたり、相談できる場所やイベントを作りたいと思っていますが、個人では限界があります。そういったときに市に協力いただける方法はなどがほしいです。
- ・子どもの困った行動に対して、気軽に相談できる場所があるといいなと思います。
- ・夏休み冬休みの児童館について無料で利用できると良いと思います。給食費も3人目から無料ではなくてできれば2人目、理想は1人目だとありがたいです。

問21 子育て環境や支援に関する意見(自由記載)

- ・発熱外来、予防接種、急患センターなど医療機関を充実させてほしい。
- ・医療機関の充実
- ・子どもに関して教育相談をしても、話はしっかり聞いてもらえるが、結果として具体的な対策はなされず、合理的配慮もしてもらえない。
- ・図書館をもっと活用できる場にしてほしいです。今の規模では、学習環境が狭いように思うため、小学生だけでなく中学生や高校生など幅広く子供たちが学習などできる設備に整えてもらえるとありがたいと思います。
- ・障がいや気掛かりさを抱えた子どもを産んだり、育てたりされている保護者への必要な情報提供や保護者同士の交流の場の提供など、支援を拡充していただきたい。
- ・アンケートを求める時は郵送で各家庭に配布していますが、アンケート結果はとどきませんよね。
- ・障害のある子の親が仕事を辞めたり、仕事時間を制限したりするという話をよく聞くので、子育て、就労両面での十分な支援が必要だと思います。
- ・夏休み中学童で体育館を使用したくても熱中症の危険があるため使用できないことがあるので体育館にクーラーをつけてほしいです。
- ・双子は特にお金がいったんにかかります。なので、何かしら援助してもらえると助かります。特に学校に入学する時など、準備しなければならないものが2倍になり、費用もいったんに2倍かかります。その他の兄弟とも歳が近いと使いまわしもできず、お金がかかります。良いものを買ってやりたいと思っても2倍となると、実際は質を落として安いものを選ぶしかなくなります。そうならないためにも援助して頂きたいです。また、ランドセルも大野市内、統一して黄色の軽いランドセルで良いと思います。そうすれば差別も少なくなると思いますし、軽いし、安いし。統一されてしまえば親も選んだりする必要もなく楽かと思ひます。
- ・歩いて登校する風土になってほしい。

- ・陽明校区にもふれあい公園や明治公園のような大きな公園がほしいです。自転車で安心して通行できるよう、道路の幅を広げて専用レーンを確保してほしいです。大人の自動車運転のマナー向上も必要だと思います。
- ・人口の減少と時代の流れにより、地域の中でも人と人との繋がりが減ってきているように感じるので、運動会や祭りとは別に区民が主体となったイベントが増えると、子育てしやすい環境が自然と育つのではないかと思います。
- ・祖父母に頼むにも限界がある。
- ・なにより子どもを産める産婦人科がないと、若い家族は住みつかないかなあと思います。私は予定帝王切開だったので不安はありませんでしたが、そうでない妊婦さんは不安で仕方ないと思います。
- ・出産し、育児をしているからこそ、上の子を少しでも長く保育園で見てもらえると、育児がしやすい。
- ・大野市は廃校などがすすみ、場所はいっぱいあるのに、使い方がもったいないなあと思うところが多々ある。せっかくある施設をもっと有効にうまく活用してほしいなあと思う。
- ・子供に関わる専門職の知識向上
- ・学校の体操服、制服が高すぎる。男の子の場合、体操服は破れや汚れで買い替えたいと思っても高いため躊躇する(長袖体操服の上下1組で1万円近くする)。補助やリユース制度など必要
- ・富田地区にも子供達で移動して遊べるような施設がほしい
- ・結論として、大野市の未来、教育の方向性が見えないため、将来的には、福井市への移住もやむを得ないと私は今のところ考えています。(考えている人も多いのではないのでしょうか。)
- ・電車の本数、車両を増やしてほしい

問21 子育て環境や支援に関する意見(自由記載)

・教育だけでなく、友達関係や授業以外の事についての対処が苦手な方が多いように感じます。

・早い時期から職業体験をしたり、将来の夢や目標を見つけることができる機会を増やしてほしいです。

・制服と集団登校の廃止を検討お願いします。

・障害をもつ子の受け入れサポートを手厚くしてほしい。

・また、2人目、3人目を考えていても、教育費など金銭的な面で躊躇すること多いと思うので、より多子世帯に向けたサポートの充実とその周知があれば、大野でもっと子供を産んで子育てしたいという方が増えるのではないかと感じました。

・4人以上の多子世帯にもっと経済支援をしてほしい

・共働きを推進する必要はないと思う。子どもを預けられる施設を増やすより、給料の手当を増やして、両親が早く家に帰れる体制を作るべき。育児休業ももっと長く必要。人間としての土台を作る時に、保育所に長く預けるべきではない。保育時間の長時間化は目先の利益のみ考えている。

・若い人が思い切り育児に関われる方法、または、在宅ワークでも仕事を続けられる環境づくりが必要。否が応でも母親だけに必然的に育児の責任がついて回るような育児環境は好ましくない。母親はもっと一人の人間として尊重されて育児時代を過ごせるようになってほしい。育児の分担だけでなく、家庭内の細かな仕事の分担をできるような世の中にならなくては、日本は後進国になっていく。人を育てることはそんなに簡単ではない。

・学校後の居場所をもっと充実させてほしい

・とにかく、大野市には習い事が何があるのかわからなく、人伝いに聞かしかなの困ります。子育てに関して気軽にスマホで聞けるようなシステムがいいと思います。

・学校に安心して通わせられる大野市でいてほしい。このままでは大野で子育てをしたい、教員をしたいと思う人はいなくなるでしょうね。

・ひとり親にだけ対する支援がありすぎる。自分たちの都合で離婚した人もいる。子供の為に我慢して夫婦生活している人もいるのに差別に感じる

・以前に市役所の方に家庭に介入されて、ひどい目にあい人生がくるいました。支援の方法がいきすぎていたりずれていたりおかしいと感じる点がたくさんあります。自宅にくる時はいつも連絡もなくいきなりおしかけてくる感じでした。そしてこちらとはほぼ面識のない他の職員をつれてきます。所内のきまりもあると思うし、職員だからそれが当然と思っているのでしょうかいくら市役所の職員だからといって、こちらの気持ちを無視していてあまりに失礼ではないのでしょうか？あるいは訪問時に関わらず、そういった決まりごとが今の時代にあっていないのではないかなと思うので、一度見直された方がいいのではないのでしょうか。最初は信頼して相談していましたが、そういった事があって、もう恐怖だし信用できないので、失礼ですが市役所関係には相談したくないですし、極力関わりたいくないと思っています。大野市役所そのものに不信感をもっています。

・仕事と子育てで自分の時間がない。でも子供との時間も貴重で削りたくない。会社が子育て世代に平日の特別休暇が欲しい。また、土・祝日の休みを優先的に回すや、子供の風邪など休みやすい環境にしてほしい。また、そこへ子供が自由に行くための公共交通機関の整備わが家だけだと思ったが、ちらほら同意見を聞いた事があり評判が悪かった。

・就労のために預けて、有料だと意味がない。

・スクールカウンセラーの時間を増やしてほしい

・中学や高校へのバス通学があるといい。特に冬。

問21 子育て環境や支援に関する意見(自由記載)

・帰りは体操服で帰って来ます。なのでナップサック？という物にぐしゃぐしゃになった制服が毎日ストレスしかありません。体操服で登校すれば子供達も荷物が減って学校で着替えの無駄な時間がなくなると思えます。登校してすぐに体操服に着替えるのムダだと思いますそして制服や教材などのいろんなムダをなくして欲しいです

・大野市の事はネットで調べてもよくわからないこともあり電話で問い合わせすることもあります。学校の情報や雪の捨て場など日常生活の困り事などずっと大野にいる人はどこで買い物するなどどんな店があるなどもう少し情報があると助かります

・夏休みに、冷房の効いた公民館を子どもたちみんなが利用できると有り難い。お弁当可、学習スペースや工作部屋があり、走り回るのは外で、出入りは自由、ルールは最低限作って安全に。

・親が就業中などで送迎できない時に、子どもだけでも利用できるような交通機関をつくってほしい

・校内にあればいいのになと思います。

・協力し合える仲間がいることや、育児について学ぶことが当たり前の社会になるといいなと思います。

・コロナ禍だったのでしかたがなかったかもしれないが、児童館の対応が非常に厳しく子供が行きたがらなかった。夜勤明けや入りの日も預かってもらえず、仕事が大変でした。お迎えも時間内に迎えに行けたにも関わらず、家族中に電話され、苦情をいわれた。預けなくなかった。

・制服で学校に行きすぐに体操服に着替える意味がわからない。帰りは体操服です。それなら体操服で登校したら良いのではないのでしょうか？荷物も毎日の洗濯物も減ります。大野市の小学校はどこもそのようだと聞きました。制服を廃止して体操服だけでも子供達は困る事は無いと思います。困るのは繊維組合や見栄えを気にする大人だと思います。大人の都合で朝の着替えなど無駄な荷物や作業、時間が増えるのは良くないと思います。

・子育てしやすい環境を作ってくださいありがとうございます。上の子の時から、支援センターや保育園などでたくさんお世話になってきました。大野市で子育てができて幸せだと思います。

・大野市で子育てして「大野に帰ってきて家庭を持て」と言いたくなるような市に早くなって欲しい。

公園や屋内遊具施設などの充実対応をお願いしたいです。

・子育てに関して相談したい気持ちはあるが、他の保護者の相談例を聞いてどこに相談すれば良いか、情報も少なく担当者の方の専門性なども明確ではない場合に相談に迷う時がある。

・子供だけで行ける遊び場が少ない。もう少し自由に遊ばせてあげたい。シェアオフィスの子供版があるといいと思います

・いつもいろいろな支援を考えて下さっていると思います。ありがとうございます。学校の合併時の心配が大きいので、子ども達のメンタル面のサポートをお願いしたく思います。

・福井市のように長期休暇に預けられる有料の児童館があるとよい

・子どもの数が減り、家に帰ってきてから遊びに行くと友達と遊べる環境でなく、公民館などで過ごす時だけがあそべます。迎えに行くと、新しい本とか遊べるグッズがもう少し充実してるといいと思ったことがあります。例えばぬいぐるみがボロボロだったり、そういう備品等は、支援があるのかな？と思いました。学校まで遠いのでバス。毎日歩くこと比べると、6年間班長になって引っ張っていく責任感だったり寒くてもいく根性だったり、足腰の丈夫さに少なからず差がありそうです。スポーツ教室に行っていることも、差が出そうで、中学からの部活がもし絶対でなくなると、ずっとそういう頑張ったりする経験があまりしなくてもいい子も出てくるのかなとおもいました。

・ギリギリの中、何とか1つ習い事はできてますが、子どもが将来の夢のために、他にも習い事をしたくても余裕がないので、我慢してもらっているのが現状です。

問21 子育て環境や支援に関する意見(自由記載)

両親そろって頑張っている世帯に恩恵がなさすぎる!!!税金取られてばかりで納得できない。

いつもありがとうございます。子育てしやすい大野です!

このページ以下余白

このページ以下余白

計画策定の経過

令和6年	2月	子ども・子育て支援に関するニーズ調査を実施
	5月28日	大野市子ども・子育て会議（第1回）
	5月～10月	関係団体等意見聴取（公立保育園保護者会、高校生・大学生等）
	10月	計画策定に係る取組状況の確認（関係課）
	11月	（仮称）大野市こども・若者計画（骨子案）作成
	11月22日	大野市子ども・子育て会議（第2回）
	12月6日	関係課ヒアリングを実施
	12月16日	部局長等連絡調整会議
	12月19日	（仮称）大野市こども・若者計画（素案）の確認（関係課）
	12月24日	大野市総合教育会議（若者育成支援について）
令和7年	1月15日	部局長等連絡調整会議
	1月17日	大野市子ども・子育て会議（第3回）※書面開催
	1月	大野市こども・若者計画（案）の最終確認（関係課）
	1月20日	大野市議会 議員全員協議会
	1月24日	大野市教育委員会 定例会
	1月27日～ 2月21日	パブリックコメント
	3月10日	大野市議会 総文厚生常任委員会
	3月17日	大野市子ども・子育て会議（第4回）

大野市子ども・子育て会議委員名簿

NO	区 分	団 体・機 関 名	役 職	氏 名
1	学識経験者	大野市民生委員児童委員協議会	会長(主任児童委員)	杉原 真一
2	子どもの保護者の代表者	大野市PTA連合会	母親代表	中村 あけ美
3		民間認定こども園保護者連合会	誓念寺こども園保護者会長	長谷川 拓哉
4		大野市立保育園保護者連合会	書記	黒川 誠貴
5		放課後児童クラブ保護者	代表(西部放課後児童クラブわかば会 副会長)	近藤 明子
6		地域子育て支援センター利用者	代表	牧野 裕也
7		子育て交流広場ちつく・たつく利用者	代表	森口 和美
8		フレディの会	会長	鈴木 律子
9	子ども・子育て支援に関する事業に従事する者の代表者	大野市小中学校校長会	代表(小山小学校校長)	廣瀬 智之
10		大野市民間認定こども園	誓念寺こども園 園長	大藤 輝幸
11		公立保育園	代表(荒島保育園 園長)	駒 久美子
12		大野市児童センター	南部児童センター指導員	今井 智子
13	事業主の代表者	大野商工会議所	総務課課長補佐	嶋田 優子
14	教育委員会が必要と認める者	福井県奥越健康福祉センター	地域保健福祉課長	杉井 真由美
15		大野商工会議所青年部	会長	羽生 昌昭
アドバイザー		仁愛大学 人間生活学部 子ども教育学科	准教授	青井 夕貴

大野市こども・若者計画

発 行 令和7年3月

編 集 大野市教育委員会事務局こども支援課

〒912-8666 福井県大野市天神町1番1号

TEL 0779-64-5140 (直通)

FAX 0779-66-0294

e-mail kodomo@city.fukui-ono.lg.jp

こども まんなか

大野市は県内の市町では一番最初に、
県と同時となる令和5年8月3日に
「こどもまんなか応援サポーター宣言」
を行いました



大野市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。